



報告事項

報告事項 1

協議会議長

池原 堅

- 【社団日本 L】 第 1 回全国ガバナー会（社員総会）議事録（2022/8/9 開催 HB） P4～15
- 【社団日本 L】 第 3 回執行理事会議事録（2022/9/13 開催 REAL） P16～19
- 【社団日本 L】 第 4 回執行理事会議事録（2022/10/4 開催 REAL） P20～23
- （会議資料）ライオン必携収支報告 P24～26
- （会議資料）シーハン国際会長収支報告&パティヒル来日残金処理 P27～28
- ※国際会長訪問時の登録料と協力金余剰金を各複合地区へ返金、収支報告は後日
- （会議資料）一般社団法人日本ライオンズ事務所移転に伴う賃貸料金等 P29～36
- 【社団日本 L】 臨時理事会 議事録（2022/10/20 開催 WEB） 未着
- （会議資料）熱海土砂災害支援金報告 P37～39

第 1 回 336 複合地区議長会について

日時：2022 年 10 月 25 日（火） 会議 15：00～17：00 懇親会 17：15～

場所：みもすそ川別館 下関市みもすそ川町 23-15

懇親会登録料：10,000 円 ※旅費交通費、登録料は自己負担

出席者数：会議 11 名 懇親会 12 名

議長会次第 P40

全国支援学校フットサル大会について

一般財団法人日本ライオンズ主催全国支援学校フットサル大会

中国大会、四国大会それぞれでの優勝校が 11 月 5 日に札幌で開催される全国大会へ出場

費用負担は一般財団法人日本ライオンズ、336 複合地区からの出席者は必要なし

2023-2025 年度国際理事候補者挨拶訪問について

335 複合地区元協議会議長 L 城阪 勝喜 含め 5 名が来訪、3 名が冒頭 10 分程度ご挨拶

2023 年 1 月 26 日（木）第 3 回ガバナー協議会・役員連絡会議

ANA クラウンプラザホテル宇部（宇部市）

MD335 挨拶訪問依頼 P41

報告事項 2

会則および付則・運営マニュアル編集委員会委員長

岡村 聖爾

2022-2023 年度 336 複合地区運営マニュアル第 20 版発行に向けての編集作業を開始した
9/27 開催第 1 回 336 複合地区会則委員会で編集作業に関して項目別に担当者を振り分けた
第 2 回委員会（11/9 REAL 開催）、第 3 回委員会（12/14 REAL 開催）で校了予定

第 1 回 8 複合地区会則委員会議事録（2022/9/15 開催 WEB） P42～44

第 1 回 336 複合地区会則委員会議事録（2022/9/27 開催 REAL） P45

報告事項 3

GMT コーディネーター(GMA 世話人)

真鍋 隆

11/1 第 2 回 GMT(GMA)・SCP・FWT 合同会議開催(REAL)

場 所 ：岡山シティホテル桑田町

出席対象者：ガバナー/第一副地区ガバナー/MD336GAT コーディネーター

準地区 GMT コーディネーター/準地区 SCP・FWT コーディネーター

準地区 GMA 担当者

旅費概算 ：約 150,000 円（全員リアル出席の場合）

GMT 報告書（2022 年 9 月末現在） P46

国際本部集計 クラブ数・会員数 P47

報告事項 4

GLT コーディネーター

三島 英揮

10月18日（金）第一・第二副地区ガバナー研修会開催（岡山市内）

講師：GAT エリアリーダー 濱野 雅司氏

第2回8複合地区 GLT 会議議事録（2022/9/7 REAL）……………P48～51

報告事項 5

GST コーディネーター

澤 辰水

8 複合地区 GST・ICT 合同会議議事録（2022/9/27 開催 WEB）……………P52～53

※336 複合地区 IT・M・ライオンズ情報委員会 泉副委員長による記録

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード

10/20 時点で下記 3 クラブについて推薦書を受理

複合地区 GST コーディネーターが推薦事業 1 件を選考し、10/31 までに国際本部へ提出

国際理事会奉仕事業委員会が受賞クラブを選定し、受賞クラブへ通知する

A 地区：高知りょうま LC 「子ども食堂」

B 地区：備前 LC 「献血」

C 地区：広島西北 LC 「サンフレッチェ広島合同献血アクティビティ」

報告事項 6

SCP・FWT コーディネーター

鵜飼 恵美

第3回全日本 SCP・FWT 会議議事録（2022/8/27 WEB）……………P54～61

報告事項 7

青少年・環境保全・保健福祉委員会委員長

藤井 信英

第1回336 複合地区青少年・環境・保健委員会議事録（2022/9/15 REAL）……………P62

報告事項 8

アラート委員会委員長

高岡 英治

第2回336 複合地区アラート委員会議事録（2022/9/21 開催 WEB）……………P63～64

報告事項 9

YCE・国際関係・レオ委員会委員長

高橋 淳

2022 年 8 月 26 日 日本ライオンズ第 1 回 YCE 委員会開催

①2022 年冬期交換の中止

②2023 年春期・夏期交換についても中止を進言した

③336 複合地区が海外交渉窓口として担当している Dist204（グアム、サイパン、マーシャル諸島、ミクロネシア連邦、パラオ）について、330 複合地区が担当したいとの申し入れがあった。

9 月 16 日 336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会開催

冒頭のあいさつで、池原議長から 9 月 13 日の執行理事会で、①は承認、②もほぼ承認（正式決定はしていない）との報告を受けた。336 複合地区委員会としては①②を承認し準備を行わないこととした。

⇒後日配信された 9/13 第 3 回執行理事会議事録で春期・夏期交換は中止であることを確認した

交換ができないことの代替えとして、A 地区ではクラブ単位で外国の方とのランチバーベキューを計画されている、D 地区では例年行われている長門 LC と萩秋芳 LC を中心とした WEB 交流を行いたいとの報告でした。B 地区は鳥取中央 LC がウクライナ支援としてウクライナ産ワインの購入計画案がある、C 地区は今年 11 月に開催される第 8 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島のトーチランや準備で忙しいようです。

Dist204 については 15 年以上実績がなく休眠状態で、330 複合地区の申し入れに応じ、担当をお願いすることに決定した。各準地区のレオクラブの現況とクラブ結成の取り組みについて報告を受けた。学生ボランティア・キャンパスプログラムとレオクラブとの関係についても議論が行われました。

第 1 回 8 複合地区 YCE 委員会議事録（2022/8/26 開催 WEB）	P65～66
第 2 回 336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会議事録（2022/9/16 開催 WEB）	P67～69

報告事項 10

ライオン誌日本語版委員会委員長	玉浦 巖
-----------------	------

第 3 回委員会報告書（2022/9/12 開催 WEB）	P70～73
第 4 回委員会報告書（2022/10/14 開催 WEB）	P74～77

報告事項 11

IT・M・ライオンズ情報委員会委員長	濱本 義樹
--------------------	-------

①My LCI での会員情報の項目名を次のように読み替えて利用したい。
My LCI の会員住所は自宅住所に 役員住所は職場住所に 電話番号の事務局は職場に
また、右側の日本語項目を埋める。そうすることで会員情報を DX 化に繋がる。

②My Lion の理解促進
活動報告を My lion で行なう を、奉仕事業のみとの誤解が見られる。
アクティビティの種類は 1.奉仕事業 2.資金獲得活動 3.会合 4.寄付である。

3.会合について

会合とは、会員の例会、役員会議、大会、フォーラム、懇親会、研修などで人が集まることです。
奉仕アクティビティの企画時間と見なすことができる会合については、その会合時間を、該当する奉仕アクティビティ報告に直接記録してください。

と、ページに説明されているが見てもらっていないようです。

My Lion で活動報告をしていないクラブには、それぞれの理由があると思うので、準地区 IT・M・ライオンズ情報委員には諮問委員会に参加して状況を聞く等、対応をお願いしたい。

報告事項 12

長期計画委員会世話人兼委員長	酒井 公一
----------------	-------

第 2 回委員会を 11 月 7 日（月）にハイブリッド形式にて開催
次第と会議参加リンクは 10 月 31 日（月）に出席者各位へ配信

第 1 回 336 複合地区長期計画委員会議事録（2022/8/23 開催 REAL）	P78～80
---	--------

2022-23 年度 一般社団法人日本ライオンズ
第一回社員総会(全国ガバナー会) 議事録
(2022 年 8 月 9 日 火曜日 13:30 開始)
AP 日本橋 ルーム G (東京・八重洲)
出席者：別紙参照

司会： 山本専務理事

本日はご多用のところ、ご出席いただきありがとうございます。

これより一般社団法人日本ライオンズ 2022-23 年度第一回社員総会を開催致します。
村木理事長の指名により、本日の司会をさせていただきます山本（専務理事）です。
よろしくお願いします。

議事に入る前に、名簿により本総会の定足数を確認いたします。

2022-23 年度の正社員数 62 名のうち、

本人リアル出席が 13 名、

WEB 出席が 37 名、

ご欠席の方で議決権行使書を提出されている方が 12 名

合計 62 名です。

オブザーバー（参与）の紹介（年度は省略）

L 松岡勲（GAT 西日本全域副リーダー）

L 小川晶子（GAT エリアリーダー）

L 濱野雅司（GAT エリアリーダー）

L 田中敏朗（GAT メンター）

L 玉浦 巖（ライオン誌日本語版委員長）

L 飯田重光（ライオン誌日本語版編集長）

L 池田和司（法律顧問）

L 吉田宗一郎（会計顧問）

事務総長菅原雅雄さんは先月末に退職されましたので、本日、理事長より記念品を贈呈する予定でしたが、体調不良の為ご欠席となりました。後日、理事長よりお渡しいたします。

定款 17 条により総正社員の過半数が出席しておりますので、本総会は成立していることを報告いたします。また、定款 18 条により、決議は出席した総正社員の過半数をもって決することになります。

【WEB 出席者へのお願い事項】

- ① 発言するとき以外は常時ミュートにしてください
- ② ご自身の映像に氏名表示をお願いします。
- ③ 発言は挙手の上、議長の指名を受けてから発言ください。

それでは、村木理事長より開会宣言とご挨拶をいただきます。

1. 村木理事長挨拶

本年は 1952 年にフィリピンマニラライオンズクラブが東京ライオンズクラブをエクステンションしてから 70 年の年となります。この年の理事長を拝命して心の締まる想いであります。コロナ禍において国際役員の皆さんの来日や国際的な大会も控えられてきた 2 年間であったが、そろそろ本格的な活動を再開する年度となった。山田元国際会長には、結成から 7 年目となった日本ライオンズの名誉理事長としてご就任して頂きました。日本ライオンズのブランディング化と団体との連携（スペシャルオリンピックス日本・薬物乱用防止協会等）を深めていきますが、素晴らしい日本ライオンズ邁進する為に努力したい。8 複合議長・各地区ガバナーと共に進めて参りたいのでよろしくお願いいたします。

（国際理事からご挨拶 L 蔵 大介）

国際会長の進める方針に基づいて日本ライオンズも進めて頂ければと思います。

（国際理事 L 永田賢司）

日本ライオンズのスムーズな運営に協力して参りたいと思います。

（一般財団法人日本ライオンズ理事長 L 不老安正）

理事に信任して頂きましたので、財団の活動をお知らせする機会が増えると思います。今後ともよろしくお願いいたします。

（日本ライオンズ大学校長 L 城阪勝喜）

村木理事長の初めての総会なのでスムーズに進むことと素晴らしい成果を残されることをご期待申し上げます。

（日本ライオンズ 前理事長 L 仁科良三）

昨年は大変お世話になりました。継続して事業を進めて頂くことも感謝します。夢のある日本ライオンズの発展を期待します。

2. 議事録署名人選出、議事録作成人選出 山本専務理事

本総会の議事の結果を議事録に記録するため、議事録を確認して頂く方をお二人選ばなければなりません。正社員の皆さまからどなたか議事録署名人になって頂けませんか。特にいらっしゃらないようなので、こちらから指名致します。332-A 地区 岡田ガバナー、336-B 地区 西尾ガバナーを指名させていただきます。

また、議事録作成人として、MD332L 田名部副理事長、MD335L 吉村常務理事を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、これより定款第 16 条「社員総会の議長は、理事長がこれにあたる」との

規定により、村木理事長に議長を努めていただきます。

3. 議事運営ルールの説明 村木理事長

本日は1号から4号までの議案があります。2号議案の資料を確認ください。誤字の修正をお願いします。

それでは議事運営ルールの説明をさせて戴きます。

本総会の議事の運営につきましては、議事の秩序を保つために、議長である私の指示に従っていただきますよう、ご出席の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。すべてのご発言は、私の指名により、私の指示する順序に従って下さい。

指名を受けられた方は、地区名とお名前をマイクを通して名乗った後に発言下さい。何とぞスムーズな議事進行にご協力をお願い致します。

4. 議案審議 村木理事長

それでは、議案審議に入ります。第1号議案 法人組織・委員会構成に関しまして、山本専務理事からご説明申し上げます。

第1号議案「第1号議案 法人組織・委員会構成」をご説明いたします。まずはお手元の第一号議案資料をご覧ください。(山本専務)

資料を基に前回からの変更点やその理由など説明、あわせて 7/7 に開催された臨時社員総会にて本年度の理事 23 名、監事 4 名の合計 27 名が承認されていますので、本総会にて改めてご承認いただきますようお願いいたします。

(名誉理事長を新設し、議決権無し。2年理事が委員長を務める)

議長：第1号議案の質問をお受けいたします。

質問・意見無し

議長： それでは、議案の採決に移らせていただきます。それでは、第1号議案について承認される方は、挙手をお願いします。

議長： ありがとうございます。**賛成多数（過半数以上）となりましたので、本議案は原案通り承認されました。**

第2号議案 2021-22 年度計算書類及び事業報告に関して、財務担当責任者鶴嶋理事よりご説明させていただきます。(議長)

鶴嶋財務担当責任者： 財務担当責任者の鶴嶋です。第2号議案「2021-22 年度計算書類及び事業報告」につきましてご説明いたします。まずはお手元の資料集の第2号議案・会計報告をご覧ください。会計報告類のページ数確認。扉を入れて計12枚(決算書類説明)

引き続きまして、同じく第2号議案の「事業報告」について、専務理事山本がご説明いたします。

山本専務理事： 2021-22 年度の「事業報告」各内容につきましてご説明いたします。

①この 1 年間に開催された会議および委員会の一覧報告（WEB 会議が多かった）

②各委員会の開催状況の報告（合計 33 回開催）

以上となります。

議長： 監事を代表して、吉見監事より監事報告をお願いします。

吉見監事：監事の L 吉見です。（2022 年度会計報告書を読み上げる）監事報告（口頭）

議長： 吉見監事ありがとうございました。

それでは、第 2 号議案につきまして質問をお受けいたします。ご質問のある方は、挙手をお願いします。

意 見

三宮理事 会計監査報告はあったが、業務監査報告が無かったと思うが、それはどのようなになっているのか？

回 答

鶴嶋財務担当責任者：業務監査報告はすり合わせが出来ていないので、次の総会までに書面にて報告書を提出する事になっている。殆ど出来ているので最終修正中である。

質問・意見無し

議長： それでは、これをもって質問質疑を終了し、議案の採決に移らせていただきます。第 2 号議案「2021-22 年度計算書類及び事業報告」について採決致します。本議案について承認される方は、挙手をお願いします。

議長： ありがとうございました。**賛成多数となりましたので、承認されました。**

第 3 号議案 2022-23 年度事業計画案及び収支予算案に関して、説明させていただきます。

・事業計画案については山本専務理事より説明。（資料を基に説明）

（委員会は計 50 回開催予定、日本ライオンズ会議合計 22 回予定、再開発関係は随時）

・予算案については財務担当責任者鶴嶋理事より説明。（資料を基に説明）

（補正予算を組みたくないので厳しめに算出、理事会の旅費をゼロ円とする）

議長： それでは、第 3 号議案につきまして質問をお受けいたします。

ご質問のある方は、挙手をお願いします。

質問・意見無し

議長： それでは、議案の採決に移ります。

第3号議案 2022-23 年度事業計画案及び収支予算案について承認される方は、挙手をお願いします。

議長： 賛成多数となりましたので、本議案は原案通り承認可決されました。

第4号議案 2022-23 年度定時社員総会日程案に関して、山本専務理事からご説明させていただきます。

・資料に沿って総会の日程、場所の説明などを説明。

議長： ありがとうございました。社員の皆様はこの予定を考慮して出来ればリアルで会議に参加できるように日程の調整などして頂きたい。

それでは、第4号議案につきまして質問をお受けいたします。

ご質問のある方は、挙手をお願いします。

質問あり

337-B L杉野：自分が知る予定では12月6日は全日本GSTフォーラムがあるように記憶しているが、会議とバッティングしているのは問題ではないか？

回答

L松岡全日本副リーダー：当初12月6日で「成功サクセスストーリー」を計画していましたが、12月5日に変更したのでバッティングしない。8月23日にGAT役員会議により正式決定となる予定。

意見あり

L三宮理事：日程には異議無し。理事会の日程が早く決まれば教えてほしい。

回 答

議長：決まっているのでお知らせしますが総会の2週間前には開催する事になっている。

議長： それでは、他に質問が無ければ議案の採決に移らせていただきます。

第4号議案 定時社員総会日程案に関してについて承認される方は、挙手をお願いします。

議長： 賛成多数にて、本議案は原案通り承認可決されました。

5. 休憩 （山本専務理事）

これより15分間の休憩に入ります。再開は14時45分といたします。

WEB参加の皆様も14時45分にお戻りになられますようお願い申し上げます。

6. 報告事項 山本専務理事

各委員会報告の前に理事長からお話があります。

議長：2020年から2022年に監事を務められた4名がいらっしゃいます。この会場にいられていた福田監事、高橋監事、WEBにて監査報告を頂いた吉見監事、そして竹下監事にもWEBで本日の総会に参加頂いておりました。休憩をはさみ遅れて申し訳ありませんが、2年間監事としてお勤め頂き誠にありがとうございました。本日を持ちまして新旧交代となります。大変お疲れ様でした。ありがとうございます。

それでは委員会報告事項に移らせていただきます。

ご質問等は委員会毎に都度お受けいたします。

① 日本ライオンズ70周年記念事業委員会

委員長：古川副理事長（資料を基に趣旨説明）ライオンズにしか出来ない事や、さすがライオンズと思われるような事業が望ましい。

意 見

330-B 中澤ガバナー：ライオンズ70周年について、タイムスケジュールが地区事業等と重なって同日同時開催は厳しいと思う。

回 答

古川委員長：良いアイデアがあれば提案してほしい。無理にとは言わない。

複合議長と話し合って調整頂きたい。

② PRマーケティング委員会（ライオン誌日本語版委員会）

委員長：古川副理事長

ライオン誌は二カ月に一回の発行、来年の1月からは年四回の発行になる。

詳しくは委員会にて会議中。ウェブ版は毎月発行している。またウェブ版のレベル・内容をレベルアップする努力をしている。ライオン誌ブック版の裏表紙にQRコードを記載しているので、普及するように議長・ガバナーには普及をお願いしたい。

玉浦ライオン誌委員長：要請事項あり。2016年に日本ライオンズとライオン誌日本語版委員会が合併した。ライオン誌委員会の剰余金が2億3千万円あり、ライオン誌発行以外に使わない事になっていたはずである。

今、この剰余金がどのような形であるかを書類にて報告頂きたい。

鶴嶋財務担当責任者：決算書をご覧いただければ良いのでは？ただし、事務所費用のところに載っていないので、その数字がどうなのかは検討中である。

③ 国際理事候補者推薦委員会

委員長：下間理事

8月4日、日本ライオンズ事務局にてハイブリット委員会を開催。

理事長・専務理事にも出席を頂いた。会議の内容は 2023-2025 年国際理事立候補についてである。国際会則に基づき候補者の資格を確認。この度、委員会宛に提出された推薦要望書は1通だけであった。提出は MD335 から城阪勝喜元地区ガバナー（335・B地区大阪みなと LC）審議の結果、有資格者である事を確認出来た。協議・採決の結果、全会一致で L 城阪を推薦する事を決定した。ハイブリット会議であったので署名捺印の手続きが遅れている（後日書類は整う）ので本日の総会へ資料を添付出来なかった為、口頭での報告とする。

L 城阪勝喜：国際理事候補として承認頂きありがとうございます。私の力の限りオセアルの為、日本ライオンズの為、頑張りますので皆様の絶大なるご支持ご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

④ 会則委員会

委員長：三宮理事

ライオンズ必携 60 版を作成中。総会にて発行部数 6 万 5 千部を 8 複合 3 5 地区に割り当てを承認頂きました。9 月末から 10 月初めには皆様のお手元に届く予定。国際理事選出や第三国際副会長選出について修正する予定。

⑤ 国際大会委員会

委員長：鶴嶋理事

本来は 8 月 22 日に韓国済州島にてオセアルのステアリング委員会が開催予定であった。ビザまで取って準備していたが中止の連絡が来た。山田 PIP がシカゴの国際会議に出

席されているので、何らかの情報を頂戴出来ると思う。オセアルフォーラムの開催について決まり次第、速やかに委員会を開催する予定である。

⑥ YCE 委員会

委員長：山本専務理事

この二年間事業が出来ない状態が続いている。その間、取組みの見直しをした。

MD334 がヨーロッパを担当していたが各複合に分担してもらう事になった。書類の整備も進めている。8月26日に委員会開催予定。

⑦ ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

委員長：福永理事

昨年度、全く活動が出来なかった。今年度は4回委員会を開催予定。今年度の予定表を提出済である。まだ返事をされていない地区・複合は早めに日程を決めてほしい。過去のクエストの方法をウェブ会議にて確認したい。

⑧ SON 広島大会 福永理事より

各複合から2050万円を頂戴し、目標の2100万円をほぼ達成した。感謝している。7月29日にSON広島大会100日前のカウントダウンボード除幕式を行った。市長・有森理事長も参加された。地元では盛り上がってきている。トーチランも始まるので、よろしくお願いいたします。

LCIFより30万ドル拠出頂いた。ライオンズレートが128円なので日本円は3840万円となった。大会経費は3000万円程なので1000万円近い資金が残る予定。鈴木LCIF理事は返金する予定で動いている。MD334にて資金管理する。

⑨ アラート委員会

委員長：山川副理事長

8月3日より続く大雨は7県14箇所のボランティアセンターが立ち上がった。ライオンズは緊急連絡網やアラートコミュニティラインにて随時各地の情報が入っている。

現在、支援要請は無い。災害レベルは 1～2 であり複合レベルで対応可能である。今回の災害にて 9 名が亡くなっているのが残念。

日本ライオンズのアラート会則の変更を時代に合わせるべく検討中。

年 10 回程委員会を開催予定。いつ発生するか分からない災害に対応する委員会としては引継ぎがしやすい組織改善となり助かっている。

議長：9 月来日されるアレキサンダー LCIF 理事長公式訪問が名古屋にてある。

MD 議長・ガバナーは多くのメンバーでお迎えしたいので、メンバーを募って頂きたい。

6. 閉会宣言 田名部副理事長

来月、アレキサンダー理事長来日の時はリアルで皆さんとお会いしたいと思います。

以上をもちまして、一般社団法人日本ライオンズ 2022-23 年度第一回社員総会を閉会いたします。皆さま、長時間どうも有難うございました。

以 上

2022 年 8 月 9 日

議事録作成人

MD332 議長 L 田名部智之

MD335 議長 L 吉村 弘吉

議事録署名人

一般社団法人日本ライオンズ理事長

議長・代表理事

L 村木 秀之【押印省略】

332-A 地区ガバナー

L 岡田 殉【押印省略】

336-B 地区ガバナー

L 西尾 慎一【押印省略】

2022年8月9日(火) 13:30-16:00

AP G ルーム +ZOOM

別紙

出席者リスト

2022-23 年度正社員【地区ガバナー】

330-A 地区ガバナー 増田 正明 WEB
 330-B 地区ガバナー 中澤 一浩 WEB
 330-C 地区ガバナー 沼田 浩正【欠席】○
 331-A 地区ガバナー 松浦 淳一 WEB
 331-B 地区ガバナー 阿部 昭 WEB
 331-C 地区ガバナー 馬場 哲也 WEB
 332-A 地区ガバナー 岡田 殉 WEB
 332-B 地区ガバナー 栗村 安弘【欠席】○
 332-C 地区ガバナー 遠藤 誠 WEB
 332-D 地区ガバナー 石澤 孝 WEB
 332-E 地区ガバナー 吾妻 正章 WEB
 332-F 地区ガバナー 松井 寛信 WEB
 333-A 地区ガバナー 石川 幸夫【欠席】○
 333-B 地区ガバナー 三枝 久夫 WEB
 333-C 地区ガバナー 高橋 順之 WEB
 333-D 地区ガバナー 大関 健一 WEB
 333-E 地区ガバナー 渡辺 博 WEB
 334-A 地区ガバナー 岩田 有司【欠席】○
 334-B 地区ガバナー 宇納 一【欠席】○
 334-C 地区ガバナー 太田 厚利 WEB
 334-D 地区ガバナー 戸祭 宏樹 WEB
 334-E 地区ガバナー 滝澤 文雄【欠席】○
 335-A 地区ガバナー 浜原 正豊 WEB
 335-B 地区ガバナー 津田 勝之 WEB
 335-C 地区ガバナー 一盛 広樹 WEB
 335-D 地区ガバナー 濱本 嘉代子【欠席】○
 336-A 地区ガバナー 市村 通夫 WEB
 336-B 地区ガバナー 西尾 慎一 WEB
 336-C 地区ガバナー 弓場 秀俊【欠席】○
 336-D 地区ガバナー 中島 繁 WEB
 337-A 地区ガバナー 二場 安之 WEB
 337-B 地区ガバナー 杉野 恭市 WEB
 337-C 地区ガバナー 濱田 浩平【欠席】○
 337-D 地区ガバナー 川田代 泰和 WEB
 337-E 地区ガバナー 高田 啓世 WEB

※○は議決権行使

(2022-2023 年度)

2021-23 国際理事 藏 大介 WEB
 2021-23 国際理事 永田 賢司 WEB
 2022-24 国際理事 長澤 千鶴子【欠席】○
 2022-23 LCIF 理事 鈴木 誓男【欠席】○
 一般財団法人日本ライオンズ理事長 不老 安正 WEB
 日本ライオンズ大学校学長 城阪 勝喜
 2021-22 一般社団法人日本ライオンズ理事長 仁科 良三

(2022-23 年度 協議会議長)

MD330 議長 吉本 晴夫
 MD331 議長 須藤 敏幸 WEB
 MD332 議長 田名部 智之
 MD333 議長 松本 宰史
 MD334 議長 増澤 義治
 MD335 議長 吉村 弘吉 WEB
 MD336 議長 池原 堅
 MD337 議長 玉川 孝

(2021-22 年度 協議会議長)

MD330 議長 村木 秀之
 MD331 議長 鶴嶋 浩二
 MD332 議長 下間 俊悦 WEB
 MD333 議長 山川 洋
 MD334 議長 山本 基博
 MD335 議長 三宮 秀介 WEB
 MD336 議長 福永 栄一
 MD337 議長 古川 隆

(2022-23 年度監事) 2年任期の1年目

MD330 元議長 今井 文彦【欠席】○
 MD331 元議長 石岡 憲義 WEB
 MD334 元議長 橋本 勝策 WEB
 MD336 元議長 岡村 聖爾 WEB

正社員総数 62 名 (出席 50 名・欠席 12 名)

(2021-22 年度監事)

2020-22 監事 (MD332 元議長) 竹下 直義 WEB
 2020-22 監事 (MD333 元議長) 高橋 克文
 2020-22 監事 (MD335 元議長) 福田 恵太
 2020-22 監事 (MD337 元議長) 吉見 章一 WEB

【正社員】 第一回全国ガバナー会出席者数 内訳：

【2022/08/08 13:00 現在】

	出席	欠席*	小計	
D G	26	9	35	
理事	21	2	23	
監事	3	1	4	
50(対面 13/WEB37) 12			62	(名)

議決権行使書

第 1 号議案	法人組織・委員会構成	賛 12	・ 否 0
第 2 号議案	2021-22 年度計算書類及び事業報告	賛 12	・ 否 0
第 3 号議案	2022-23 年度事業計画案及び収支予算案	賛 12	・ 否 0
第 4 号議案	2022-23 年度定時社員総会日程案	賛 12	・ 否 0

オブザーバー

(名誉理事長)

2015-2016 国際会長

山 田 実 紘【欠席】

(参与)

2022-2023 年度 G A T 東日本副全域副リーダー/

元国際理事 川 島 正 行【欠席】

2022-2023 年度 G A T 西日本副全域副リーダー

松 岡 勲

2022-2023 年度 G A T エリアリーダー

F W T 及び MD330/331 担当

小 川 晶 子 WEB

2022-2023 年度 G A T エリアリーダー

G L T 及び MD334/335 担当

濱 野 雅 司 WEB

2022-2023 年度 G A T エリアリーダー

G S T 及び MD336/337 担当

識 名 安 信【欠席】

2022-2023 年度 G A T メンター

田 中 敏 朗 WEB

2022-23 ライオン誌日本語版委員会委員長

玉 浦 巖 WEB

同 編集長

飯 田 重光 WEB

OSEAL 調整事務局

マ ー ズ 佐 子【欠席】

法律顧問

池 田 和 司

会計顧問

吉 田 宗 一 郎

事務総長

菅 原 雅 雄【欠席】

以上

2022-23年度

一般社団法人日本ライオンズ第3回執行理事会議事録

前回議事録

内部配信用

開催日時：2022年9月13日(火)14:00～17:00

場 所：八戸パークホテル 2F アジュール（青森県八戸市）

出席者数：13名

理事長：村木 秀之

副理事長：田名部智之 山川 洋 古川 隆

専務理事：山本 基博

常務理事：吉本 晴夫 須藤 敏幸 松本 宰史【欠席】 増澤 義治

吉村 弘吉 池原 堅 玉川 孝

理事/財務担当責任者：

鶴嶋 浩二

前理事長：仁科 良三

司会進行：山本専務理事

1. 議事録作成人の指名

山本専務理事より MD330 吉本常務理事と MD337 玉川常務理事が指名される

2. 検討事項

① 日本ライオンズ70周年事業について（資料A）

継続審議とする。

古川副理事長より説明後審議。8複合議長が検討して最終案を決めることが決められた

② 第59回O S E A Lフォーラム最新情報（資料B）

チョイ元国際会長、アン元国際理事、ヒュン済州フォーラム委員長が来日し参加要請があるので各複合議長は登録目標を発表するように村木理事長より指示があった

③ シーハン国際会長公式訪問収支報告（資料C）

山本専務より説明

別紙Cにて収支報告がなされ剰余金の扱いについて審議後、
各複合へ返金することになった

④ パティ・ヒル国際第一会長公式訪問（資料D）

村木理事長より説明

2023 年 2 月 27 日から 2023 年 3 月 3 日まで日本に滞在。

2023 年 3 月 1 日に東京で公式訪問が開催される。担当は 330 複合

参加者は各議長、第一副地区ガバナー、日本ライオンズを中心に行う

協力金は各複合に請求する

⑤ 監事監査報告書（資料 E）

鶴嶋理事より説明

委員会の在り方の文言削除のうえ再提出された

指摘の⑤少額資産台帳は存在する

前期（2020-2021）のグアムの送金の不明は書類、帳票がない

会計監査については外部監査を導入してはどうかと提案あり、（費用は 60 万円ほど）

次回に上程、検討予定

ライオン誌の予算執行が要領を得ない

監査委員を正社員とするかについて、監査の任期を今期の執行理事会で検討する

⑥ ライオン誌日本語版委員会からの問い合わせ（資料 F）

古川副理事長より

社団法人になる際ライオン誌が保有していた 2 億 2 千万円の確認の質問書の件

社団法人になる際に会計を一つにすることが確認されている

社団法人の初代理事長の MD336 の安田ライオンにも確認をした

同じく MD336 年次大会でも確認をされている

以上のことからライオン誌担当委員の古川副理事長が社団としての統一見解の文章を作成することが決まった

⑦ 事務所移転関係

村木理事長より

前回理事会の後、見学した移転先の坪単価は同じに交渉できたが面積が広くなり、結果として支払い家賃が現在の 120 万円強より高くなるが一般財団法人ライオンズより家賃を頂ける話がある。そうすると総額が安くなるのでその方向で検討している。事務局が広くなるため会議室を外で借りる必要がなくなる。

再開発組合より中央区へ提出する再開発承認の押印を求められているが池田法律顧問のアドバイスを頂きながら決めたい

⑧ 総務人事関係

現在みなし残業になっているが変更を検討しなければならない

人事、事務処理、事務所移転の委員会を別途立ち上げる

(委員会：敬称略 村木、山川、山本、古川、鶴嶋、松本、吉本、社労士)

村木理事長より山田元国際会長からの文章が示され、説明。

「国際理事候補者推薦委員会」の名称を「国際理事候補者資格審査委員会」に名称変更の要望。了承され理事会において決定することにする。但し今年発行されるライオンズ必携第 60 版には間に合わない

会則委員会の在り方が提案され、会則委員会が理事会の諮問機関であることが確認された

3. 報告事項

① SON ゴリサーノアワード表彰式について (9/19)

SON について村木理事長より報告、福永大会副会長より辞任の申し出、あわせて社団内のスペシャルオリンピックス委員長辞任、社団法人理事辞任の申し出があり受諾した

日本ライオンズ SON 委員長後任は池原副委員長とする

9 月 19 日にニューヨークで行われるゴリサーノアワード表彰式に村木理事長と鶴嶋理事が出席する

② SON 広島大会関連 (資料 G、G 2)

山本専務理事より報告

8 月 23 日支援事業資金 40,829,308 円が口座に振り込まれた

今後池原委員長より必要な資金を MD336 から O S E A L 調整事務局に支払い承認申請し許可が下りたものを MD334 が預かっている口座から支払う

鶴嶋理事より要望があり、池原議長に札幌大会からの引継ぎをお願いしたい

L C I F への報告と一般社団法人日本ライオンズへの報告を個別にしなければならない

③ 麻薬覚醒剤乱用防止センター最新情報 (資料 H)

村木理事長より報告

2022 年 7 月 27 日国連薬物・犯罪事務所ワーリー事務局長、薬物乱用防止センター藤野理事長、外務省との意見交換会が行われ一般社団法人日本ライオンズからは村木理事長が出席

④ オセアル調整事務局電話及び F A X 番号変更のお知らせ (資料 I)

2022 年 8 月 2 6 日より ZOOM 電話へ移行。資料参照

⑤ ダイナースカード関係

2022 年 1 月-6 月使用分の 0.3% (41,971 円) が社団に振り込まれる予定。

⑥ 次回執行理事会

10月4日 14:00-17:00 MD333 山川副理事長のお世話で茨城県牛久にて開催。

村木理事長より 11月8日第5回執行理事会・11月22日第3回理事会・12月6日第6回執行理事会および第2回社員総会の東京開催が確認された。

古川副理事長より、

池原常務理事の SO 委員長就任に伴い、ライオン誌副委員長を増澤常務理事としたい要望。

鶴嶋理事より、

ライオン誌取材出張等、各委員会の出金の稟議は各社団担当委員長を経由して提出いただくようお願いしたい。

山川副理事長より

スムーズな人事交代のため、7月に準備総会開催の提案。

日本ライオンズとして国際会長輩出の機運を高めていきたいとのお話あり

4. 各員会報告

YCE委員会

- ・来年夏交換事業は実施しない

アラート委員会

- ・今年中（12月末）までに決めごとを決定し、有事の際の体制作りをしたい

5. その他

- ・玉川常務理事より

現在の事務局の運営について要望。

去年 MD337 よりの質問に回答がなかったため、今後ないように体制を整えてほしい。

山本専務理理事より回答：すべて理事長・専務が目を通してしている。スムーズな運営のため体制を強化していく。

- ・鶴嶋理事より、事務局から事務局からではなく、議長同士での話し合いをお願いしたい。

- ・須藤専務理事より、11/5 開催 SON フットサル大会（札幌）の応援要請。

議事録作成

MD330 吉本 晴夫

MD337 玉川 孝

2022-23 年度
一般社団法人日本ライオンズ第 4 回執行理事会議事録

内部配信用

開催日時：2022 年 10 月 4 日(火)14:00～17:00
場 所：茨城県牛久市 サンヨーリアルティ株式会社会議室
出席者数：13 名
理事長：村木 秀之
副理事長：田名部智之 山川 洋 古川 隆
専務理事：山本 基博
常務理事：吉本 晴夫 須藤 敏幸【欠席】 松本 宰史 増澤 義治
吉村 弘吉 池原 堅 玉川 孝
理事/財務担当責任者：鶴嶋 浩二
前理事長：仁科 良三
司会進行：山本専務理事

理事長挨拶 各複合地区に出向き、執行理事会を開催するとした中で、先月は青森県、そして今回は茨城・牛久開催となりました。12 月社員総会に向けて執行理事会のご協力を頂きたいと挨拶され、また、仁科前理事長からも挨拶後に審議に入った。

1. 議事録作成人の指名

山本専務理事より MD333 松本常務理事と MD334 増澤常務理事が指名された。

2. 検討事項

① 日本ライオンズ 70 周年記念事業について…資料 A

古川副理事長・田名部副理事長より説明。資料は、議長 8 人での話し合いの結果を書面にしたもの。内容の確認として、一番の目的はライオンズ内外へのインパクトであり、日本ライオンズブランディング化 5 年計画の第一歩である。

スケジュールについては、11 月 1 日キックオフ宣言、11 月 18 日まで活動・準備を行い、11 月 19 日に全国一斉にメディア・SNS に投稿する。予備日として 20 日を予定する。全国一斉に P R することでインパクトを高める事を目的としたい。

メインターゲットは、「環境・循環」とするが、SDG s も視野に入れ各 8 複合へ送りたい。各地区地域性があり、11 月にすべてやるには、無理があり 3 月までの期間とする。またチラシ、ポスター (PDF で作成する案もあり)・PV 制作を早急に行う。ポスター・チラシは増澤常務理事がデータを作成。各複合・地区・メンバーの会社 HP 当にリンクを張ってもらう。

SDGs については、否定的な意見をまとめた本も出されているのでこれらも理解すべきとの意見もあった。

70 周年記念事業のスケジュール・趣旨については審議の結果可決され、議長の全面協力のもと開催する。アクティビティ事例を各複合から 30 例くらいをまとめ、優秀なものをパティ・ヒル国際第一副会長来日時に発表するなどの意見もあり、表彰・発表の形式等は継続審議とした。

② 一般社団法人日本ライオンズ会計監査関連について

外部監査と監査委員の正社員選任について、財務担当鶴嶋理事より説明があった。

職員管理として、勤怠管理が出来ているのかというと、菅原総長の退職後は管理できていないのが現状である。ライオン誌の取材等の費用関係の許可決済の流れも掌握できていない。外部監査を入れた方が良いのではないか。また前年度監事より、会計監査関係の資料が正社員でないと閲覧ができない件が指摘され、監査委員の正社員選任について提案があった経緯が話された。

前回執行理事会でライオン誌決済の流れが変更になった件について、ライオン誌を含め各種委員会の決算についての変更は次回理事会に上程予定であることが再度確認された。

事務局職員管理について、みなし残業について見直しが必要でること、リモートワークに関してのシステムの導入の検討等を含め、就業規則の見直しが必要でありすぐには結論を出すことは難しい。事務総長の変わりとなる権限を委譲する人が事務所に必要であり、これらも早急に決めなければならない。

審議の結果、監査委員の正社員選任については従来通りとし、今年度においては正社員に選任はしない。外部監査については一度保留とし、色々な問題を整備していくために吉田会計顧問に具体的に依頼する事とする。

③ライオン誌日本語版委員会からの問い合わせについて

古川副理事長より説明。問い合わせのあった、玉浦委員長への回答は古川副理事長より文章ではなく電話でお話しをする。法人設立当時の議事録もあり、ライオン誌会計を社団会計に組み入れる事となっている。336 複合地区内の問題でもあり、法人設立当時の安田元理事長も同地区である。

蔵国際理事からも会計の在り方についてご指摘もあるが、玉浦委員長に話し合いで了解を得るとした。

④第 59 回 OSEAL（チェジュ）フォーラム最新情報について

鶴嶋理事より説明。日本からの登録目標は 4 千人。登録キットの持ち帰りについては検討・工夫が必要。

マーズ OSEAL 調整事務局長からのメール・OSEAL フォーラムスケジュールを元に村木

理事長より追加説明。11月24日20時コーカス会議に、吉村常務理事と国際理事候補者・城阪理事が出席。また、3日間、毎朝8時30分から9時30分についても議長と地区ガバナーの会議があるので出席する。他にも議長が出席する会議、セミナーもあるので出席をお願いする。

ステアリング委員会は国際理事候補者へ直接ご案内がある。チャーター便は時間を要確認。

⑤SON 広島大会関連

池原常務理事から、資料3P・7Pについて説明され、開催日11月4日（金）開会式、6日（日）閉会式まで、広島での開催については、順調に進んでいることの報告があった。

この日は、他の行事と重なっているが、山田元国際会長、永田、蔵両国際理事の出席、鈴木LCIF理事の出席と村木理事長及び山本専務も出席する。

⑥ライオンズ必携頒布単価について

松本常務理事から、会則委員会報告として、ライオンズ必携第60版が65,000部、無事発行されたことの報告があり、単価について例年並みとし1部税込200円とした提案があり、承認された。

また、国際理事候補者推薦選挙手続規則名の変更については、今年度には反映されていないこと、更に国際第3副会長立候補者推薦手続規則について、日本からの国際第3副会長選出を見据え、投票人数など見直しをする必要があるが、理事会より会則委員会に諮問すべきとして提案があった。この件については国際会則との整合性を見極めてから検討するかを決めるとした。

⑦パティ・ヒル国際第一副会長公式訪問について

吉本常務理事より、いつどこで何人規模で行うのかを早めに知りたいと要望。概要については、まだ取り決められていないが、会場については東京開催として、330複合地区で行うと決定した。第一副地区ガバナー中心に声掛けであったが、地区ガバナーにもお声掛けする。

⑧事務所移転関係

鶴嶋財務担当理事より説明。坪数は今より広くなる。今月中に交渉をまとめる。償障に関して3年分要求を再開発組合へ出す。村木理事長より、本日の執行理事会の承認を得た上、理事会の承認を得て押印、移転の手続きを進めたい、ヴィジョン2025委員長・城阪理事と共に年内にめどを立てたいと話された。償障の金額等、契約については執行部に一任する。この件について、理事会のコンセンサスを得て移転等進めるために、臨時理事会の開催が提案され決定された。臨時理事会での承認後移転等を進める。

開催日を10月20日（木）、11時～12時とし、ハイブリッドで行う。

⑨総務人事関係

山本専務理事より、理事会内担当変更の確認

福永理事の退任により変更。財務会計資産管理の福永理事を削除。

スペシャルオリックス委員会は委員長を池原常務理事とし、引き続き委員に鶴嶋理事。

PR マーケティング委員会副委員長に増澤常務理事。

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会について、玉川常務理事を委員長とする。

財務会計資産管理について：

鶴嶋財務担当理事より、財務担当に吉本常務理事に加わっていただき、松本常務理事、須藤常務理事体制とする提案があり可決された。

総務人事管理委員会について：

前回の執行理事会で 8 名の担当を決めましたが、何時行うのか等を決めるにあたり松本常務理事、吉本常務理事にイニシアティブをとって頂きたい。

3.報告事項

①SON ゴリサーノアワード表彰式報告

村木理事長より報告。9 月 19 日ニューヨークで開催、表彰式に鶴嶋財務担当理事と共に 2 泊 4 日で出席してきました。

ゴリサーノアワード、クリスタルトロフィーのレプリカを作成配布したい。

②委員会報告

ライオン誌、会則も特になし。

③ブライアン E.シーハン国際会長公式訪問収支報告書…資料 D

40 万円を頂き、余剰金が 1,381,141 円でているので、各複合へ 171,872 円返金。

④今後の会議日程

第 5 回執行理事会 11 月 8 日（火）東京

第 3 回理事会 11 月 22 日（火）東京

追加として、

臨時理事会 10 月 20 日（木）ハイブリッド

4. その他

吉本常務理事より質問。12 月 5 日、東京中野で開催の GAT 会議について、登録料 1,000 円で、約 500 名の参加を予定しているが、会場費等どのような計算になっているのか？

鶴嶋財務担当理事より回答。GAT リーダーが日本ライオンズの参与になっているが、情報は日本ライオンズには回って来ないため詳細は不明であり、関係者に聞くしかない。

議事録作成日：2022 年 10 月 5 日

議事録作成人：増澤 義治

松本 宰史

差出人: jlo-05@apost.plala.or.jp
送信日時: 2022年9月29日木曜日 13:13
宛先: 2122MD335三宮CC
CC: 2122MD330村木CC/ 2223理事長; 2021MD334仁科CC殿/ 前理事長; 2122MD334山本CC/ 2223専務理事; 2223MD333松本宰史CC; 2122MD331鶴嶋CC;
2122MD331鶴嶋CC/ 千葉秘書; 濱田次長殿; japanlions@apost.plala.or.jp
件名: 【確認のお願い】ライオンズ必携第60版精算見積書
添付ファイル: 2022-23 ライオンズ必携配送費用明細 22-09-21.pdf; 2022-23 ライオンズ必携精算見積書 22-09-28.pdf

重要度: 高

三宮会則委員長 様

お疲れ様です。

早速ですが、ライオンズ必携第60版の一斉配送が終了し、

本日事務所に在庫分579冊が届きました。

凸版印刷株式会社担当者より精算見積書を受け取りましたので、

PDF ファイル2点を転送いたします。

7月の見積書の内容で費用が確定しました。

6万5千部製作費用・送料含め税抜770万円、

消費税込金額8,316,000円です。

そのうち、梱包・発送にかかった費用は

税抜1,096,138円/消費税込1,205,751円になります。

段ボール梱包や宅配便等の詳細はPDFをご覧ください。

なお、税抜6万5千円の都内一括運賃につきましては、

印刷工場から出荷、発送作業所納品までのトラック便費用です。

不明な点等ございましたら、ご連絡ください。

添付ファイル2点:

- ・2022-23 ライオンズ必携精算見積書 22-09-28
- ・2022-23 ライオンズ必携配送費用明細 22-09-21

.....

日本ライオンズ事務局/高橋

電話 03-6262-1263

2022年 9月28日

本文用紙が、1ランク厚い用紙です。

9月28日発送

凸版印刷株式會社
情報コミュニケーション

品名	規格	A-6*	数量	総金額	消費税額	¥	税抜 @
2022-2023 ラオズ 必携		145×100		65,000	¥ 7,700,000	¥ 8,316,000	118.46

[illegible]

御 見 積 書

情報コミュニケーション事業本部
第2営業本部第4部第1課 石田 様

2022年9月21日

BIT注番 BFM6T2

得意先 ライオンズクラブ

件 名 ライオンズ必携 60 版 2022-2023物流費

納 期 2022年9月30日

■見積要件

情報コミュニケーション事業本部

情報メディア事業部 情報メディア生産管理本部

ロジスティクス管理部 流通加工管理チーム

綾小路

区分：概算(精算)	有効期限：提出日から1ヶ月間
概要：44件835梱包65,000部	
1箱80入	
9月20日AM納品	
9月28日発送	
データ	完全データ支給 複数ファイル/シートの場合、処理作業費を別途御見積り
残部材	保管期間が1ヶ月間を超える場合は、保管費を別途御見積り（参考単価@¥）
返品	返送運賃、返送データ作成作業等、付帯業務発生時は別途御見積り
追加発送	発生時に別途御見積り
その他	輸配送に関しては運送会社の約款通り 仕様変更の場合は別途御見積り

工 程	数 量	単 価	金 額	消費税および 地方消費税額	税込金額
[データ処理]					
配送データ処理	1 式	¥25,000.0	¥25,000	¥2,500	¥27,500
配送伝票作成	835 枚	¥50.0	¥41,750	¥4,175	¥45,925
[加工]					
段ボール梱包	835 箱	¥350.0	¥292,250	¥29,225	¥321,475
配送伝票作成	835 枚	¥50.0	¥41,750	¥4,175	¥45,925
[配送]					
宅配便（通常便）時間指定無し	835 箱	¥750.0	¥626,250	¥62,625	¥688,875
[保管]					
保管料	1 PL	¥3,500.0	¥3,500	¥350	¥3,850
合 計			¥1,030,500	¥103,050	¥1,133,550
管理費（配送以外分：15%ON）			¥60,638	¥6,064	¥66,701
管理費（配送分：税別¥100,000以上で一律¥5,000ON）			¥5,000	¥500	¥5,500
受注カード計上額（品種：一般・出版 / 加工コード：HSB）			¥1,096,138	¥109,614	¥1,205,751

差出人: lions334@lilac.ocn.ne.jp
送信日時: 2022年9月28日水曜日 13:14
宛先: 一般社団法人日本ライオンズ
CC: L. 増澤義治; L. 太田厚利; L. 小平祐市; L. 山本基博
件名: シーハン国際会長公式訪問収支報告書について
添付ファイル: 各MD返金 0920修正収支報告書.pdf

D

一般社団法人日本ライオンズ
理事長 村木秀之様

いつもお世話になります。

さて、シーハン国際会長公式訪問収支報告書につきまして、
登録料および協力金の剰余金を各複合地区に返金させていただく場合の収支報告書を改めてお送りします。
お取り計らいの程よろしくお願いいたします。

ライオンズクラブ国際協会
334複合地区ガバナー協議会
議長 増澤義治
lions334@lilac.ocn.ne.jp

ブライアン E. シーハン国際会長夫妻
公式訪問並びに歓迎晩餐会 収支報告書

2022/9/16 単位:円

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
会場費	4,825,130	登録料	16,000円 × 316人
印刷費	181,448		5,056,000
雑費	24,387		
	欠席者および 各MD/日本ライオンズプログラム等送付		
MD334事務委託費	2,960		
	諸経費		
計	20,000		
	5,053,925	計	5,056,000
登録料剰余金(①)	2,075		
合計	5,056,000	合計	5,056,000

交通費	空港 - 名古屋、名古屋市内移動	88,120	複合地区協力金	400,000円 × 8MD	3,200,000
宿泊代(5泊)	国際会長夫妻(ランドリー含む)	590,950			
記念品	LCIF寄付	541,594			
記念品	ぬいぐるみ	24,323			
相模観戦		120,000			
食事代(国際会長夫妻)	7/17~7/21	91,030			
雑費	振込手数料	8,800			
京都観光経費		356,117			
計		1,820,934	計		3,200,000
協力金剰余金(②)		1,379,066			
合計		3,200,000	合計		3,200,000

登録料剰余金(①)+協力金剰余金(②)

1,381,141

剰余金の返金

剰余金返金振り込み手数料	@880 × 7MD	6160	剰余金合計	登録料剰余金(①)+協力金剰余金(②)	1,381,141
各複合地区返金金額	1,374,981 ÷ 8MD=171,872	1,374,976			
残金(MD334口座へ入金)		5			
合計		1,381,141			1,381,141

17,872/8MD=2225

2022年9月30日

一般社団法人日本ライオンズ 様

八重洲二丁目中地区市街地再開発組合
事務局

八重洲二丁目中地区市街地再開発事業に関する協議経緯について(まとめ)

日頃、「八重洲二丁目中地区市街地再開発事業」へご協力いただき、誠にありがとうございます。これまでの貴法人との協議経緯につきまして、下記に記させていただきました。

記

①2021年9月22日(水)

事務局及びコンサルタント会社より再開発の事業スケジュール、法定書類及び概算補償金の説明

→貴法人： 再開発自体には賛成するものの、「転出」前提の説明については納得いかない。
まずは、再開発ビルへの再入居を前提とし、現在の賃料条件と変えずに入居したい。
また、移転に関してはこちらの負担がないよう補償金を用意してほしい。

②2021年10月27日(水)

事務局より再開発ビルへの再入居に向けた手続き及び想定賃料【4～4.5万円/月坪】の説明

→貴法人： 隣接再開発ビルへの入居であれば移転が1回で済むため、提案依頼あり。

③2021年12月21日(火)

事務局より、隣接再開発ビルをご紹介19.5坪・44坪・55.24坪の区画をご紹介

→貴法人： 44坪区画について賃料条件の提案依頼あり。

④2021年12月24日(金)

事務局より、近隣再開発ビル貸主と協議の上、下記条件を提示

契約種類：定期借家契約【5年間】

面積：43.99坪 賃料単価：45,000円/月坪 賃料：1,980千円/月

→貴法人： 補償費を併せた提案をしてほしい。

⑤2022年1月18日(火)

事務局より、貸主と協議の上、補償額と併せて以下の条件を提示

契約種類：定期借家契約【5年間】

面積：43.99坪 賃料単価：45,000円/月坪

賃料：1,980千円/月 期間合計賃料：118,792千円

▲賃料減額期間(フリーレント)：10,427千円【貸主負担】

▲補償金額：17,550千円【組合負担】

貴法人負担賃料【5年間】：90,815千円

期間内月額平均賃料：1,513千円(3.44万円/月坪)

⑥2022年3月23日(水)

事務局より⑤提案資料を理事会にてご説明

- 貴法人：
- ・補償費を積み増して賃料負担を減らすという考え方は理解した。
 - ・定期借家契約ということは期間満了後には出ていかないといけないということ。
→現在が普通借家契約のため、定期借家契約は考えられない。
 - ・今回の提案で、再開発ビル[新築]の賃料相場は理解した。
 - ・当法人は、ボランティア団体であり、再開発に迷惑をかけたくない。

・賃料総額は大きく変わらない・普通借家・東京駅徒歩圏で物件を探してほしい。

⑦2022年4月21日(水)

事務局より物件リストを提示【東京駅徒歩圏・普通借家契約】

[理事会にて発表できず、事務総長より展開]

⑧2022年6月15日(水)

事務局より物件リストを再提示【東京駅徒歩圏・普通借家契約】

今後提出頂きたい法定書類を再度説明

- 貴法人：
- ・物件候補を絞り、内覧をセット

倉庫の設置

⑨2022年6月21日(火)

ノリオビル[八重洲]含む2件内覧

→5月

⑩2022年7月26日(火)

ノリオビル再内覧

MR 数分増

⑪2022年8月5日(金)

ノリオビル入居申込書提出[22,000円/月坪(現 JOTO ビルと同条件)]

助成・税制で負担

⑫2022年8月26日(金)

ノリオビル 貸主より、現 JOTO ビルとほぼ同条件での賃貸条件内諾があった旨を報告

併せて、補償金 19,419 千円を提示。今後提出頂きたい法定書類を再度説明。

	貸主要望
賃貸借面積	58.96 坪
月額賃料(税抜)	✓ 1,692,152円
月額賃料単価(税抜)	28,700 円/月坪

内諾条件[現時点]
58.96 坪
1,297,120 円
22,000 円/月坪

⑬2022年9月15日(木)

事務局より法定書類(物件調書同意書・立会省略同意書・借家権消滅申出書)について、ご説明。

以上

一般社団法人日本ライオンズ 御中

八重洲二丁目中地区再開発組合 事務局

八重洲二丁目中地区第一種市街地再開発事業の施行に伴い
ご提出いただく書類について

本地区については、2021年10月19日、東京都知事より、組合設立の認可をうけ、現在、組合を事業主体（施行者）とした都市再開発法（以下、「法」といいます。）に基づく「第一種市街地再開発事業」を進めているところです。

本事業を進めていくにあたり、テナントの皆様方にご協力いただく書類の内容について、下記のとおりご説明いたしますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

記

1) 物件調書ならびに立会省略同意書及び同意書について

施行者は、施行者による建物等調査や皆様と家主との間で締結されている建物の賃貸借契約に基づき、権利及びその範囲等について整理した調書の作成が義務付けられています。（法第68条第一項）

この物件調書は、皆様の権利を保護するために作成されるものであり、皆様には、この記載内容に誤りがないかどうか確認していただくことになります。

記載内容をご確認いただいた際には、添付の②※「立会省略同意書」と「同意書」に押印いただきますのでよろしくお願いいたします。

※物件調書について、日付を記載いたしました。

なお、この立会省略同意書及び同意書はあくまでも、権利関係等をご確認いただいたことを証する書類であり、押印によって、皆様に不利益を及ぼすことはありませんので申し添えます。

※ 法は、物件調書について、関係する皆様全員の立会いのもと、説明及び確認することを基本とする一方で、全員の立会いが難しいことであることも承知しており、皆様に異議がない場合は、その立会いを省略することができる（法第68条第三項）としており、この規定に基づく書類となります。

【法第68条】（抜粋）

（土地調書及び物件調書）

第60条第2項各号に掲げる公告があった後、施行者は、土地調書及び物件調書を作成しなければならない。

三 土地調書または物件調書の記載について関係権利者すべてに異議がないときは、前項において準用する土地収用法第36条の規定による立会いは、省略することができる。

2) 借家権消滅希望申出書について

テナントの皆様の「建物の賃借権」(以下、「借家権」といいます。)について、法は、原則として、この事業の実施により建設される、施設建築物(以下「再開発ビル」といいます。)の一部に、引き続き借家権を与えられるように定めることで、権利の保護を図ることとしています。

その一方で、再開発ビルへの入居を希望しない方につきましては、施行者に対し、添付の③※「借家権消滅希望申出書」を提出していただくことになります。

この書類をご提出いただくことにより、施行者は、再入居を希望しない権利者として取り扱うこととなり、「借家人に対する補償」を行うことになります。

※ この書類は、あくまでも「再開発ビルへの再入居(借家権取得)を希望しません」という意思表示を確認いただくための書類であり、押印することによって、皆様に不利益を及ぼすことはありませんので申し添えます。

※ 書類の提出期間が法の定めにより決まっており、本事業においては2022年5月18日から6月16日まで[※]となっています。

注：本事業は権利者数が多いため、当初より組合設立認可(2021年10月19日)から30日以内の提出期間に加えて、期間経過後の6ヵ月後から30日以内(2022年5月18日から6月16日)を提出期間と設定しております。

現時点で提出期間を過ぎているため、恐れ入りますが日付の記載は「なし」または「2022年5月18日から6月16日」の日付を記載してご提出をお願いいたします。

また、「2022年5月18日から6月16日」時点における代表者でのご提出が必要となるため、大変お手数をおかけいたしますが、前代表理事の「仁科良三様」にてご提出くださいますようお願いいたします。

【法第71条】(次ページ記載)

参考) 今後、受領する書類について

- ・ 今後受領する書類については、主に、以下の書類となります。
- ・ 以下の書類につきましては、今後、皆様方との協議ならびに事業の進捗状況に応じて、あらためて書類をお持ちし、事前にご説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

① 権利変換計画同意書

② 損失補償契約書

皆様方におかれましては、いろいろとお手数をおかけいたしますが、引き続き、本事業へのご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

【都市再開発法第71条】

(権利変換を希望しない旨の申出等)

個人施行者若しくは再開発会社の施行の認可の公告、第十九条第一項の規定による公告若しくは事業計画の決定若しくは認可の公告（第六項において「施行認可の公告等」という。）又は前条第六項の規定による公告があつたときは、施行地区内の宅地（指定宅地を除く。）について所有権若しくは借地権を有する者又は施行地区内の土地（指定宅地を除く。）に権原に基づき建築物を所有する者は、その公告があつた日から起算して三十日以内に、施行者に対し、第八十七条又は第八十八条第一項及び第二項の規定による権利の変換を希望せず、自己の有する宅地、借地権若しくは建築物に代えて金銭の給付を希望し、又は自己の有する建築物を施行地区外に移転すべき旨を申し出ることができる。

2 前項の宅地、借地権若しくは建築物について仮登記上の権利、買戻しの特約その他権利の消滅に関する事項の定め登記若しくは処分の制限の登記があるとき、又は同項の未登記の借地権の存否若しくは帰属について争いがあるときは、それらの権利者又は争いの相手方の同意を得なければ、同項の規定による金銭の給付の希望を申し出ることができない。

3 施行地区内の土地（指定宅地を除く。）に存する建築物について借家権を有する者（その者が更に借家権を設定しているときは、その借家権の設定を受けた者）は、第一項の期間内に施行者に対し、第八十八条第五項の規定による借家権の取得を希望しない旨を申し出ることができる。

4 第一項の期間経過後六月以内に第八十三条の規定による権利変換計画の縦覧の開始（個人施行者が施行する第一種市街地再開発事業にあつては、次条第一項後段の規定による権利変換計画の認可。以下この項において同じ。）がされないときは、当該六月の期間経過後三十日以内に、第一項若しくは前項の規定による申出を撤回し、又は新たに第一項若しくは前項の規定による申出をすることができる。その三十日の期間経過後更に六月を経過しても第八十三条の規定による権利変換計画の縦覧の開始がされないときも、同様とする。

立 会 省 略 同 意 書

東京都市計画八重洲二丁目中地区第一種市街地再開発事業における都市再開発法第68条第1項の規定に基づき作成された物件調書の記載内容について異議がないので、都市再開発法第68条第3項の規定により、土地収用法第36条第2項の規定による立会いを省略することに同意します。

同意者	権利の種類	住 所	東京都中央区八重洲二丁目6番15号JOTOビル9階
	転借権	氏 名	一般社団法人日本ライオンズ 代表理事 村木 秀之 印

同意書

東京都市計画八重洲二丁目中地区第一種市街地再開発事業における都市再開発法第68条第1項の規定に基づき作成された物件調書の記載内容について、異議がないので同意します。

同意者	権利の種類	住所	東京都中央区八重洲二丁目6番15号JOTOビル9階
	転借権	氏名	一般社団法人日本ライオンズ 代表理事 村木 秀之 印

様式第七（第二十五条関係）

借家権消滅希望申出書

令和 年 月 日

八重洲二丁目中地区市街地再開発組合 殿

借家権を有する者	住 所	東京都中央区八重洲二丁目 6 番 1 5 号 JOTOビル 9 階
	氏 名	一般社団法人日本ライオンズ 代表理事 仁科 良三 印

都市再開発法第 7 1 条第 3 項の規定に基づき、下記の建築物について同法第 8 8 条第 5 項の規定による借家権の取得を希望しないので、申し出ます。

記

所 在	家屋番号	用 途	構造の概要	延べ面積	所有者の住所及び氏名
東京都中央区 八重洲二丁目 6 番 35	6 番 35 の 10	事務所	鉄骨造 1 階 建	1,978.67 m ² のうち 173.47 m ² (9 階部分) のうち 173.47 m ²	東京都品川区東五反田 三丁目 1 6 番 1 5 号 酒井祐二

備考

- 1 借家権が建築物の一部を目的としている場合においては、その建築物の一部に関する事項を記載すること。
- 2 法人の場合においては、「住所」欄にはその法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄にはその法人の名称及び代表者の氏名を、「所有者の住所及び氏名」欄には借家権の目的となっている建築物の所有者である法人の主たる事務所の所在地及び名称を記載すること。
- 3 借家権を有する者の氏名（法人にあっては、その代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。

jlo@jade.plala.or.jp

差出人: 334-C地区 キャビネット事務局 <webmaster@lions334-c.org>
送信日時: 2022年10月14日金曜日 13:13
宛先: jlo@jade.plala.or.jp
CC: 河俣貴之; 松田康太郎; 藤井嗣也
件名: 熱海土石流災害支援金 最終収支報告ご送付について
添付ファイル: 熱海土石流災害支援金最終収支報告について 現日本ライオンズ理事長・アラート委員長あて
_0001.pdf

8

社) 日本ライオンズ 御中

大変お世話になります。当地区藤井前地区ガバナーより別紙
お送り申し上げます。どうぞよろしくお願い致します。

ライオンズクラブ国際協会
334-C地区キャビネット事務局
TEL:054-286-8922
FAX:054-286-8919
E-mail:webmaster@lions334-c.org
URL:http://www.lions334-c.org





LIONS CLUBS INTERNATIONAL

DISTRICT 334-C CABINET OFFICE (SHIZUOKA-KEN)

Minami-cho Daiichi Bldg.3F.6-1Minami-cho Suruga-ku Shizuoka 422-8067 Japan PHONE(054)286-8922 FAX(054)286-8919

2021~2022 アクティビティスローガン 愛と和の心の奉仕で、夢と希望に満ちた未来を拓こう！

Governor L. Tsuguya FUJII URL <http://www.lions334-c.org> E-mail webmaster@lions334-c.org

MAIL発信

2022年10月14日

社) 日本ライオンズ理事長 様
同 アラート委員長 様

ライオンズクラブ国際協会
334-C地区
前地区ガバナー 藤井嗣也

「熱海土石流災害支援金」最終収支報告ご送付について

拝啓 仲秋の候、各位にはご清栄にてご活躍のことと拝察申し上げます。

さて、大変遅くなりましたが、別紙「熱海市伊豆山土石流災害支援金最終収支報告書」をお送り申し上げます。当支援金収支につきましては6月29日現在の報告書を今年7月7日付文書にてお送り申し上げましたが、本日お送り申し上げるものが最終報告書となります。

なお、その際は日本国内各地区より多くの支援金をお寄せいただきましたことに、重ねて衷心より感謝申し上げます。

末筆ではございますが、貴職をはじめとして関係各位のご健勝と今後のご活躍を祈念申し上げ、最終報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

敬具

熱海市伊豆山土石流災害支援金（地区別） 最終収支報告 令和4年9月28日

収入			支出	
各地区 支援金収入				
330地区	54ｸﾗﾌﾞ	¥8,772,202	カタリバほか、教育4団体 障害者就労支援施設 心象めぐみ会	¥3,500,000 子どもの居場所づくりに関する教育環境支援
331地区	6ｸﾗﾌﾞ	¥200,384	避難所支援	¥500,000 避難所用飲料 ¥89,812 被災子供用お菓子とジュース ¥365,809 被災場所へアレンジメント花 ¥101,370
332/333地区	14ｸﾗﾌﾞ	¥987,000	空気清浄機・ホットカーペット (熱海市より要請)	¥8,280,000 加温機能付き空気清浄機160台 電気ホットカーペット130枚
334地区	91ｸﾗﾌﾞ	¥8,213,664	米 (熱海市より要請)	¥450,160 被災3町へ米支援
335地区	26ｸﾗﾌﾞ	¥708,351	静岡茶の国会議 (災害ボランティアより要請)	¥400,000 伊豆山子ども交流金 (クリスマス会) 実施支援
336地区	24ｸﾗﾌﾞ	¥976,574	熱海市消防本部	¥291,587 トランシーバー10台・乾電池 ¥202,163 レスキュー隊用飲料 ¥89,424
337地区	17ｸﾗﾌﾞ	¥781,000	伊豆山復興団体テンカラセン	¥2,000,000 伊豆山浜会館 運営費用
雑収入他		¥4,700	伊豆山漁業会 「復興協力金」	¥2,000,000 伊豆山港 復興支援
利息		¥68	熱海市社会福祉協議会 公民館ボランティア (熱海市より要請)	¥1,650,000 元伊豆山農協建物を地域コミュニティの場としての再 利用支援
			振込手数料	¥1,008,495 コミュニティ施設でのボランティア支援 ¥52,000 (6月)、 ¥113,040 (7月)、¥143,920 (8月)、¥699,535円 (9月)
合計		¥20,643,943	合計	¥6,710 ¥20,643,943

熱海ライオンズクラブ2021-22年度 会長：川崎秀和、幹事：水谷幸伸、会計：相川 守



第 1 回 336 複合地区議長会 次第

日 時：2022 年 10 月 25 日(火) ※受付 14：30～

会議 15：00～17：00 懇親会 17：15～

場 所：みもすそ川別 下関市みもすそ川町 23-15 TEL：083-222-3357

出 欠

敬称略

国際理事就任年度	所属			氏名	会議 11 名	懇親会 12 名
	地区	クラブ				
2019-2022	B	倉敷西	LC	渡部 雅文※	○	○
2006-2008	D	下関	LC	谷野 徹	○	○
1999-2001	C	福山東	LC	藤井 基博	欠	欠
1993-1995	B	倉吉	LC	名越 勉	欠	欠

協議会議長就任年度						
2022-2023	C	福山久松	LC	池原 堅	○	○
2021-2022	C	広島ニュー	LC	福永 栄一	欠	欠
2020-2021	D	下関北	LC	岡村 聖爾	○	○
2019-2020	A	高知柏	LC	橋本 充好	○	○
2018-2019	B	総社雪舟	LC	太田 健一	欠	欠
2017-2018	B	岡山	LC	大谷 博	○	○
2016-2017	C	竹原	LC	安田 克樹	○	欠
2015-2016	D	松江葵	LC	矢野 敏明	○	○
2014-2015	A	高松玉藻	LC	松前 龍宗	欠	欠
2013-2014	B	倉敷西	LC	渡部 雅文※	上記記載	上記記載
2012-2013	C	広島平和	LC	寺越 慎一	○	○
2011-2012	C	呉うるめ	LC	迫越 正彦	欠	欠
2009-2010	A	坂出白峰	LC	山地 章靖	欠	欠
2008-2009	B	岡山西	LC	小田 邦雄	欠	欠
2006-2007	D	浜田亀山	LC	永井 義夫	欠	欠
2004-2005	B	井原	LC	中島 順三	○	○

司会進行：336 複合地区ガバナー協議会事務局運営委員会委員長 水野 勝則

- ① 開会の挨拶：現ガバナー協議会議長 池原 堅
- ② 出席者紹介：
- ③ 発起人挨拶：2006-2008 年度 国際理事 谷野 徹
- ④ 議 題
 - ・議長会発足と経緯について
 - ・336 複合地区議長会の目的と趣旨
 - ・今後の開催時期について
 - ・議長会予算について
 - ・その他
- ⑤ 閉会の挨拶：2016-2017 年度 議長 安田 克樹

懇 親 会

オブザーバー：D 地区元ガバナー/336 複合地区 GST コーディネーター 澤 辰水
 接待委員：下関北ライオンズクラブ会長 福田 拓之
 司会進行：336 複合地区ガバナー協議会事務局運営委員会委員長 水野 勝則

- ① 開宴の挨拶：2020-2021 年度 議長 岡村 聖爾
- ② 乾 杯：2019-2022 年度 国際理事・2013-2014 年度 議長 渡部 雅文
- ③ 会食・懇談：
- ④ 閉宴の挨拶：2019-2020 年度 議長 橋本 充好



ライオンズクラブ国際協会

335 複合地区ガバナー協議会

530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3
大阪駅前第3ビル 1411

TEL: 06-6345-3135 / FAX: 06-6345-3137
Email: md335@lionsclubs.gr.jp

2022 年 9 月 吉日

336 複合地区ガバナー協議会議長

池原 堅 様

335 複合地区

ガバナー協議会議長

吉村弘吉

城阪勝喜国際理事候補者支援委員長 松岡 勲

国際理事候補者 ご挨拶訪問について

拝啓

時下ますます御健勝にてライオンズムにご精進のこととお慶び申し上げます。

さて先般335複合地区より元協議会議長L城阪勝喜がライオンズクラブ国際協会
2023-2025年度国際理事候補者として8複合地区のご承認を賜りました。

つきましては来る2023年1月26日（木）に開催されます貴複合地区第3回ガバナー協議会会議のお席でご挨拶を申し上げる機会を賜りたく、ここにお願ひする次第でございます。 また、会議のご出席者数をお知らせいただきたく存じます。

ご多用中、誠に恐縮ではございますが、何卒ご高配くださいますよう重ねてよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

次の5名にてお伺いする予定でございます。

会議冒頭10分程度お時間をいただきましたら幸甚でございます。

2023-2025年度国際理事候補者
(335複合地区元ガバナー協議会議長)

城阪勝喜 (大阪港LC)

335複合地区城阪勝喜国際理事候補者支援委員長
(335複合地区元ガバナー協議会議長)

松岡 勲 (京都南LC)

335複合地区城阪勝喜国際理事候補者支援委員
335-B地区城阪勝喜国際理事候補者推進委員長
(335-B地区元地区ガバナー)

中村房雄 (泉大津LC)

335-B地区城阪勝喜国際理事候補者推進委員
(335複合地区ガバナー協議会議長)

吉村弘吉 (和歌山LC)

335-B 地区城阪勝喜国際理事候補者推進委員
(335-B地区元地区ガバナー)

田中敏朗 (泉大津 LC)

以上

(2022-2023 年度)

日本ライオンズ第1回会則委員会ウェブ会議議事録

◎日 時 2022年9月15日(木) 13:30～16:00

◎システム Zoom システム

◎出席者

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	村木 秀之	(東京数寄屋橋 LC)【欠】
副理事長	山川 洋	(牛久茎崎 LC)
委員長(MD 3 3 5 前協議会議長)	三宮 秀介	(神戸須磨 LC)
副委員長(MD 3 3 3 協議会議長)	松本 幸史	(南房総 LC)
専務理事	山本 基博	(恵那 LC)【欠】

各複合地区会則委員長

3 3 0 複合地区会則委員長	渡辺 和廣	(甲府シティ LC)
3 3 1 複合地区会則委員長	奥山 幸一	(函館みなと LC)
3 3 2 複合地区会則委員長	佐藤 義則	(蔵王 LC)
3 3 3 複合地区会則委員長	岩沼 忠伺	(千葉ネオ LC)【欠】
3 3 4 複合地区会則委員長	野村 善弘	(岡崎竜城 LC)
3 3 5 複合地区会則委員長	小林 聡	(姫路広陵 LC)
3 3 6 複合地区会則委員長	岡村 聖爾	(下関北 LC)
3 3 7 複合地区会則委員長	森口 孝行	(大分梅花 LC)【欠】

理事長の村木秀之が欠席のため、副理事長の山川洋より開会宣言され、ご挨拶では、9月9日元国際会長・日本ライオンズ名誉理事長 山田實紘より頂いた注意すべき点について、2点についてお話された。

1点目は、「国際理事候補者推薦委員会」の名称について、「国際理事候補者資格審査委員会」であるべきとする点、2点目は、会則委員会は、理事会の諮問機関であることについてお話された。一同これに対して今後の委員会運営配慮していく事を確認した。また、会則委員長 三宮秀介委員長よりご挨拶され、本年度より前協議会議長が引き続き委員長、現議長が副委員長と組織の変更有、のち委員長より各複合地区委員長の紹介あり。

議事録作成者にMD 3 3 0 渡辺委員長MD 3 3 4 野村委員長が指名された。

◎議事

1. ライオンズ必携第60版について

主な改訂箇所について三宮委員長より報告

- ① 国際協会の指名声明文(2021年10月サンディエゴ国際理事会決議)
- ② 国際会則及び付則の改正(第103回国際大会2021年6月バーチャル)
国際会則第5条第4項(a)、
国際付則第2条第4項(a)・第5項・第6項・第4条第1項・第9条第6項
- ③ 国際付則の改正(第104回国際大会2022年6月モントリオール)
国際付則第12条第2項 会費値上げ3年間にわたって計7ドルの増額
- ④ 標準版ライオンズクラブ会則及び付則の改正(2022年4月ハワイ国際理事会)
標準版クラブ会則第7条第1項・付則第3条第9項・第5条第1項(e)
- ⑤ 複合地区会則の改正(2021年5月第67回330複合地区年次大会)
複合地区会則第6条第1項・第14条4(2)項 331～337複合地区条文と一致させる
- ⑥ 複合地区会則の改正(2022年5月、6月第68回複合地区年次大会又は代議員書面決議)
複合地区会則第5条第8項・第16条1(b)項・第18条第19項
- ⑦ 国際理事候補者推薦選挙手続き規則の改正(2022年5月・6月第68回各複合地区年次大会又は代議員書面決議)

第6条

- ⑧ 複合地区会則の条文掲載の修正

第13条第2項・第14条第4項・第21条第2項

リジョン及びゾーンの変更が地区ガバナーの専権事項ではなくなった。

- ⑨ その他

●ライオンズクラブについて

ライオンズ必携60版P20前書きの説明文に下記文言を挿入

「各複合地区は独立した権限と責任を持ち、それぞれの複合地区会則に基づいて運営され、この上にいくつかの複合地区を統括するような組織を作ることはできない。このことを踏まえた上で、日本国内の複合地区ガバナー協議会をサポートするため、2016年7月一般社団法人日本ライオンズを設立し、日本のライオンズに共通な事項について各種会議を持ち、融和協調のうちに、その進歩を図りつつある。」

●役員及び来賓の席順

公認プロトコール

14番目にコーディネーター・ライオン追加挿入、以下順位繰り下げ

6番目のLCIF理事会 国際理事会方針書第9章には明記、太平洋アジア課に確認する。

●略語集(新規掲載)

●ライオンズ必携60版発行の工程表について

7月7日2022～2023年度臨時社員総会に6万5千部発行案の了承

9月12日発行部数確定 有償合計64,421冊 事務所在庫579冊

9月28日凸版印刷(株)の工場から各複合地区、地区事務局へ一斉発送

2.国際第3副会長立候補者推薦手続規則の改定について

今迄の推薦手続規則を検討するが、理事会の指示の上に於いて検討することとし、次回会則委員会までに各自改訂箇所を検討し、次回第2回会則委員会にて検討。

3.役員必携の改訂について

役員必携の改訂発行について、MD330～337の委員長の意見として、三役の研修会、ガバナーの講演での資料、ライオンズ必携と役員必携はセットで発行するべき等の意見で一致する。

会則委員会の意見として役員必携は必要であり発行すべきである。

改訂作業について事務局任せではなく会則委員会委員長も加わって改訂作業すべきである。

334MD 発行の複合要項においても準地区委員長が改訂作業に加わっている。

4.その他

各会議議事録及び必要とされる資料は開示すべきの意見で一致する。

閉会宣言

会則副委員長松本宰史により閉会宣言。

次回会議開催日

2022年10月19日(水)

議事録作成

MD330 渡辺 和廣

MD334 野村 善弘

第1回 336 複合地区会則および付則・運営マニュアル編集委員会 議事録

2022年9月27日(火) 13:30～15:30 進行 藤本世話人 議事録作成 大谷
池原議長挨拶

ここ5年間運営マニュアルが更新されていないので是非とも更新をしてください。

岡村委員長挨拶

336複合の運営マニュアルを是非とも作成しましょう。。

議事

- 1 作成については、2社から見積もりを取り印刷会社を決定する。
- 2 データーもらってそれを直していく。
- 3 3月下旬までに発行する。
- 4 委員会のメンバーが分担をして前回のものを修正していく。
クラブの1章から11章までを A 地区の一宮さんが担当
クラブの12章から22章までを B 地区の榎本さんが担当
クラブの23章から33章までを C 地区の伊藤さんが担当
地区については D 地区の大木さんが担当
複合地区については 大谷が担当します
国際協会関係は 岡村委員長が担当
- 5 クラブの5ページライオンズクラブの運営についての中にライオンズ必携の 20P
文章を載せてほしい。必携が届いてからの作業になります。
必携の改定されたところについては、岡村委員長から資料をもらってください。
- 6 10月いっぱい訂正して11月に1回12月に1回リアルで行う
- 7 原本は黒。訂正は赤。削除は横棒

藤本世話人挨拶

お疲れ様でした。

第2回委員会は11月9日 14時～16時

第3回委員会は12月14日14時～16時に複合事務局で行う。

議事録署名人：336 複合地区会則・付則運営マニュアル編集委員会 世話人 藤本 幸嗣
承認年月日 ：2022 年 10 月 7 日



336複合地区 GMT報告書 (2022年9月末現在)

336複合地区GMTコーディネーター 真鍋 隆
(単位：人)

会員数 ※6月末計	A地区		B地区		C地区		D地区		336複合地区
2015-2016年度	6,105		3,392		3,442		3,391		16,330
2016-2017年度	6,171		3,143		3,376		3,200		15,890
2017-2018年度	6,013		3,069		3,340		3,042		15,464
2018-2019年度	5,793		2,921		3,212		2,918		14,844
2019-2020年度	5,518		2,775		3,069		2,820		14,182
2020-2021年度	5,414		2,630		3,003		2,753		13,800
2021-2022年度	5,177		2,461		2,858		2,629		13,125
2022-2023年度									0
前年度期首比	-237		-169		-145		-124		-675

四半期会員増強計画 期間：2022年7月1日～2023年6月30日 (単位：人)

	A地区 市村 通夫		B地区 西尾 慎一		C地区 弓場 秀俊		D地区 中島 繁		336複合地区 合計	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
7月～9月	130	128	30	72	90	87	15	85	265	372
退会見込み者数	100	93	20	56	40	50	6	49	166	248
10月～12月	100		40		70		20		230	0
退会見込み者数	80		20		30		8		138	0
1月～3月	100		30		60		15		205	0
退会見込み者数	80		30		20		6		136	0
4月～6月	80		30		80		15		205	0
退会見込み者数	100		30		70		10		210	0
会員増強計画 計	410	128	130	72	300	87	65	85	905	372
退会見込み者数 計	360	93	100	56	160	50	30	49	650	248
会員純増目標 合計	50		30		140		35		255	

会員増強計画に対する方法

A地区ガバナー 市村 通夫	地区GAT、GMAチームが情報共有をし、各クラブの未来の為に年度末には必ず純増1名で次年度にバトンタッチできるように助言、アドバイス等をし会員増強に前進する。又、悩み事があるクラブへは例会訪問する。
B地区ガバナー 西尾 慎一	ZC、クラブ会長対象のGMA研修会の実施。スワット分析を基に課題を抽出し解決に向けた戦略、戦術を立案する。又、地区目標達成のための行動計画を決定し、メンバーで共有。更にガバナー諮問委員会の諮問事項に加えて意識を図る。
C地区ガバナー 弓場 秀俊	地区GMAプログラムを地区内全クラブが実施。公式訪問ではガバナーがGMAを重点方針とし、特にクラブ支部を12ゾーンで各1という目標を打ち出された。今後諮問委員会やウェブにて積極的にGMAセミナーを実施し、各クラブが設定したGMA目標に対する行動計画の実施をZCを中心に後押ししていく予定。
D地区ガバナー 中島 繁	新入会員の増強もしつつ、女性会員の増強にも力を注ぐ。又、支部クラブ、スペシャルティクラブの結成を目指したいと考えているので、ガバナー公式訪問時にクラブ役員に直接お願いをする。
336複合地区 GMTコーディネーター 真鍋 隆	各ガバナーの目標を達成する為に支部作りや女性会員増強にチャレンジして下さい。又、退会防止には「会員種別」を活用し、ガバナー・地区役員・地区委員・クラブ会長・クラブ委員長が責任をもって、クラブの為に会員増強・維持に真剣に取り組んで下さい。

日本ライオンズクラブ クラブ数・会員数

2022年9月末現在 国際本部集計

* 増減及び入退会等は期首からの累計

	クラブ数	新結成	解散	クラブ数増減	会員数	入会者数	退会者数	会員数増減	男性会員数	女性会員数	女性の割合	家族会員(子会員)	子会員の割合	男性子会員数	女性子会員数	子会員を除く会員数
330-A	191	0	0	0	5,655	155	111	44	4,053	1,602	28.3%	1,361	24.1%	465	896	4,294
330-B	147	0	0	0	3,642	102	31	71	3,043	599	16.4%	342	9.4%	101	241	3,300
330-C	71	0	1	-1	1,752	48	28	20	1,456	296	16.9%	213	12.2%	77	136	1,539
330MD	409	0	1	-1	11,049	305	170	135	8,552	2,497	22.6%	1,916	17.3%	643	1,273	9,133
331-A	70	0	2	-2	2,370	73	33	40	1,955	415	17.5%	307	13.0%	66	241	2,063
331-B	73	0	0	0	2,138	65	44	21	1,752	386	18.1%	300	14.0%	43	257	1,838
331-C	43	0	0	0	1,488	44	21	23	1,211	277	18.6%	231	15.5%	61	170	1,257
331MD	186	0	2	-2	5,996	182	98	84	4,918	1,078	18.0%	838	14.0%	170	668	5,158
332-A	61	0	0	0	1,984	63	20	43	1,507	477	24.0%	346	17.4%	72	274	1,638
332-B	50	0	0	0	1,904	35	26	9	1,267	637	33.5%	641	33.7%	115	526	1,263
332-C	54	0	0	0	1,541	34	18	16	1,103	438	24.7%	380	24.7%	83	297	1,161
332-D	67	0	0	0	2,214	81	31	50	1,677	537	24.3%	478	21.6%	111	367	1,736
332-E	51	0	0	0	1,675	46	20	26	1,343	332	19.8%	258	15.4%	46	212	1,417
332-F	45	0	0	0	1,257	15	12	3	916	341	27.1%	280	22.3%	51	229	977
332MD	328	0	0	0	10,575	274	127	147	7,813	2,762	26.1%	2,383	22.5%	478	1,905	8,192
333-A	69	0	0	0	2,721	94	24	70	2,297	424	15.6%	233	8.6%	75	158	2,488
333-B	45	0	0	0	1,431	32	29	3	938	493	34.5%	409	28.6%	103	306	1,022
333-C	109	0	1	-1	2,731	71	48	23	2,139	592	21.7%	345	12.6%	117	228	2,386
333-D	47	0	0	0	1,865	73	30	43	1,394	471	25.3%	432	23.2%	104	328	1,433
333-E	80	0	0	0	4,058	72	31	41	2,920	1,138	28.0%	1,186	29.2%	374	812	2,872
333MD	350	0	1	-1	12,806	342	162	180	9,688	3,118	24.3%	2,605	20.3%	773	1,832	10,201
334-A	108	0	0	0	5,350	134	91	43	3,695	1,655	30.9%	1,598	29.9%	328	1,270	3,752
334-B	74	0	0	0	3,679	53	36	17	2,732	947	25.7%	1,027	27.9%	241	786	2,652
334-C	73	0	0	0	2,917	67	35	32	2,518	399	13.7%	277	9.5%	38	239	2,640
334-D	92	0	0	0	4,687	140	54	86	3,337	1,350	28.8%	1,307	27.9%	227	1,080	3,380
334-E	49	0	0	0	2,339	58	6	52	1,632	707	30.2%	657	28.1%	155	502	1,682
334MD	396	0	0	0	18,972	452	222	230	13,914	5,058	26.7%	4,866	25.6%	989	3,877	14,106
335-A	69	0	0	0	1,788	65	21	44	1,405	383	21.4%	136	7.6%	31	105	1,652
335-B	151	0	0	0	6,394	158	92	66	4,512	1,882	29.4%	1,553	24.3%	332	1,221	4,841
335-C	101	0	0	0	3,594	99	48	51	2,992	602	16.8%	298	8.3%	66	232	3,296
335-D	57	0	0	0	1,690	37	18	19	1,364	326	19.3%	218	12.9%	52	166	1,472
335MD	378	0	0	0	13,466	359	179	180	10,273	3,193	23.7%	2,205	16.4%	481	1,724	11,261
336-A	137	0	0	0	5,212	128	93	35	4,026	1,186	22.8%	779	14.9%	157	622	4,433
336-B	85	0	0	0	2,477	72	56	16	2,078	399	16.1%	226	9.1%	44	182	2,251
336-C	79	0	0	0	2,895	87	50	37	2,382	513	17.7%	338	11.7%	63	275	2,557
336-D	84	0	0	0	2,665	85	49	36	2,338	327	12.3%	118	4.4%	15	103	2,547
336MD	385	0	0	0	13,249	372	248	124	10,824	2,425	18.3%	1,461	11.0%	279	1,182	11,788
337-A	114	0	0	0	4,604	182	65	117	3,371	1,233	26.8%	803	17.4%	151	652	3,801
337-B	61	0	1	-1	2,195	53	42	11	1,778	417	19.0%	273	12.4%	39	234	1,922
337-C	73	0	0	0	3,121	77	42	35	2,185	936	30.0%	894	28.6%	246	648	2,227
337-D	68	0	0	0	2,144	69	49	20	1,746	398	18.6%	231	10.8%	56	175	1,913
337-E	52	0	0	0	1,680	47	25	22	1,368	312	18.6%	238	14.2%	70	168	1,442
337MD	368	0	1	-1	13,744	428	223	205	10,448	3,296	24.0%	2,439	17.7%	562	1,877	11,305
総計	2,800	0	5	-5	99,857	2,714	1,429	1,285	76,430	23,427	23.5%	18,713	18.7%	4,375	14,338	81,144



ライオンズクラブ国際協会

第2回 8 複合地区 GLT コーディネーター会議

議 事 録

日時：2022 年 9 月 7 日（水）10:30～12:00

場所：ウインクあいち 1009 号室

出席者：GAT メンターL 中村泰久

GAT エリアリーダーL 濱野雅司

MDGLT コーディネーター

MD330L 森川明治郎 MD332L 竹下直義 MD333L 小高左紀子

MD334L 加藤史典 MD335L 中谷豊重 MD337L 乗田 泰

進 行：GAT エリアリーダーL 濱野雅司

1. 開会 GAT エリアリーダーL 濱野雅司

2. 挨拶 GAT メンターL 中村泰久

世界的な視野で見たとき日本のライオンズとしてインテリジェンスが求められている。

GLT の役割は極めて重要となりますので、MDGLT コーディネーター皆様を中心に地域での指導力育成に尽力いただきたい。

3. 議事録作成人の指名 MD330L 森川明治郎が指名される

4. 議事

① GAT 進捗報告：L 濱野エリアリーダー

第1回進捗報告書現在承認待であるため後日メール配信いたします。

GMA 会員増強アプローチの推進を FVDG 中心に進めていくにあたり、GMA メンバー研修会を開催する予定です。今回から呼称もチームではなく、ワーキンググループという表現に変更になり組織体系もツリー型からサークル型へ変更されている。

GMA は引き続き継続されていく予定（経験者が指導していくほうが良いと個人的には思います）なので、早い時期からの準備が重要となります。

② 各複合地区報告

【MD330L 森川】

(1) FVDG・SVDG セミナー11月10日(木)開催

(2) (仮称) 次世代発掘セミナー2月15日(水)開催 (MDGLT コーディネーターのご協力をお願いいたします) 250名規模想定

(3) FVDG・次期会長予定者など次年度運営責任者を対象に (仮称) 次年度準備セミナーを2月15日(水)同日前席で開催

- (4) 次年度 RC・ZC セミナーを 6 月初旬に開催
- (5) セミナー準備向けファシリテーター研修を開催予定
- (6) ライオンズ大学校について、335B 地区のパイロット的取り組みを参考に全国統一規格で取り組む必要がある。MDGLT コーディネーター皆様のご協力をお願いします。

【MD332L 竹下】

7 月の GLT 会議をうけて MD 内 GLT では 8 月 3 日 WEB 会議を開催しました。
9 月 14 日には第 2 回会議を予定しています。会議では今期の具体的な予定を確認する。
MD の FVDG・SVDG セミナーは 11 月 16 日に開催
GMA 進捗状況の共有はじめ、各種研修会について MD 内で会議を行う予定です。

【MD333L 小高】

MD333 ガバナー協議会合同会議では、ゾーンチェアパーソン研修会補助金申請について検討されました。リーダーシップ研修会計画として RLLI を WEB で開催したい（開催地区については検討中）

FVDG、SVDG セミナー開催日については調整さんで調整中

（L 濱野より Q センターまでに開催できればよい）

（L 濱野より RLLI は申請必要、3 日間はきついで日程をわけなどの工夫が必要）

【MD 334 加藤】

FVDG、SVDG セミナー 11 月 15 日と 22 日それぞれ開催予定

RC、ZC セミナー開催予定

それぞれの地区で次世代リーダーセミナーを開催予定で私も参加予定です。

2 割 UP 2 割 UP で 2 万人増員を実現すべき行動が必要。

前期 334A では 20 年ぶりにプラスだった 32 名でも、本会員が -2 程度で維持が入会と同じほど大事なことだと参考になった。

入会 2～3 年の新会員セミナー開催要請した

次世代セミナー各地区で新年早々開催予定

来年度 RCZC セミナー 4, 5 月ごろ開催予定

【MD335L 中谷】

地区 GLT 活動を支援していく、12 月 1 日・11 月 17 リーダー育成セミナー開催予定

ZC 研修開催 8 月 22 日

日本大学校講師例会の拡充を図る

地区の指導力育成支援の取り組みを充実して地区を支援する。

クラブのメンバーにどう伝えるかが課題。個人的には出席しないと伝わらない→出席の義務化できないのか？ ベースは例会出席義務などを検討できないか？

（L 中村 GAT メンターより）

国外他地域では出席率は高いようである。推奨すべき内容ではあるが義務化については地域において抵抗感がでる可能性があるのではないかな。

【MD337L 乗田】

毎月 MD 内 GLT コーディネーター会議を開催している。

委員会の連携がうまくいくように工夫している

退会の減少に対するセミナーを行う

リーダーシップ研修を FVDG・SVDG 交えて開催

クラブの状況を ZC が掌握していない現状を今期改善できるよう取り組んでいる。

どのように ZC に伝えるか？

RLLI を通じてローカルカリキュラムを取り入れた研修が必要。

グループディスカッションのコーディネーターの人数が足りないので

ブレイクアウトルームの担当に FVDG・SVDG を入れて 1 月ごろ開催予定

セレモニーをやるときに地域ごとにバラバラな運営なので標準化を図る（マニュアル作成の必要性あり）必要性を感じている。

（L 濱野より、ZC の研修について資質の問題はあると思いますが、ファシリテーターセミナーなどを開催して育成することが重要だと思います）

③ ALLI、FDI、LCIF の参加者募集について：L 濱野エリアリーダー

(1) LCIF 受講条件として FDI 資格有する必要あり

(2) ALLI（バンコク）

去年までは SVDG 対象推奨ですが、今期日本では会長終えた人などで参加推薦各 MD 3～4 名を想定しています。

(3) FDI（大阪）

セミナー受講後 6 か月以内に講師実践必要です。

GLT の皆さんは積極的に受講してください。

④ 第二副地区ガバナー研修について

SVDG セミナー日本開催予定 ALLI と切り離して 2 泊 3 日開催予定

会場：ウインクあいち 日程：2023 年 3 月 10～12 日（予定）

※ALLI 参加者は SVDG 以外が良いと思います。両方参加することは可能ですが、SVDG 研修は必須となります。

⑤ 次世代リーダーシップセミナーについて

全日本次世代リーダーシップセミナー（日本ライオンズ予算あり 150 万円）

ワークショップなど盛り込んで開催したい。1 泊 2 日もしくは 2 泊 3 日予定 ALLI 同様な会長経験者など各地区 2 人程度 70 人規模を想定

5 月に予定を組みたい。地区から 2 人なので 5 月でも可能だろう

L 乗田：1 泊 2 日が参加しやすいと思います。

L 小高：時期的に週末は厳しそう。キャビネット幹事研修として活用したい

L 中谷：沖縄・北海道・九州もよいかも。会長経験者 5・10 年経験者、ZC リーダー的な方

L 竹下：東京とか近いところが良い。

時期的に平日でないと困難かも、1 泊 2 日程度が参加しやすい

L 加藤：皆さんの意見に賛同、1泊が良いと思います。

L 濱野エリアリーダー

原則男女各1名推奨するが地区の事情で柔軟に

1泊東京駅、品川駅利用近郊（交通利便良いところ）

5月9～12の間で検討会場次第

⑥ 第一副地区ガバナー複合地区研修の日程について

MD330：11/10 MD331：11/8 MD332：11/16 MD333：未定

MD334：11/15 MD335：12/1 MD336：10/18 MD337：10/23-24

FVDG 研修は濱野エリアリーダー参加予定。2月のQセンター研修に向けて話をしたい。

【L 竹下】：地区のSVDG空席について、ZC選任についてDG専決事項と思いますが、上昇期はよかったが何回やっているか輪番制になっていることで複数回出てくることが多々ある。ガバナーへの期待を持てる方に出てほしいが、なかなか言えない環境にある。ガバナー研修でお話いただきたい。

【L 中村 GAT メンター】：ローテーション廃止について強制はできないが、面接などで適性を判断してもらうのが良いと思う。FVDG、SVDGにお願いしてゆきたい
選定基準をはっきりすることと、資質をあげてゆくこと、友和をとりつつ健全な運営をしていれば、複数回経験も少なくなるだろう。ゾーンごとの人数差が大きいのでうまくいかない面がある。

⑦ その他

【L 中村】11月は予定通りOSEALフォーラムが開催されます。その際パティヒル第1国際副会長より説明ありますので、FVDG・SVDG皆さんは必ず参加願います。

5. 次回開催日の確認

※8 複合 GLT 会議次回は11月のOSEALフォーラム前後の日程で開催予定

6. 閉会

令和4年10月13日

336 複合地区各位

336 複合地区 IT・M・ライオンズ情報委員会

副委員長 泉 清 博

8 複合 GST.ICT 合同委員会 WEB 会議出席報告

令和4年9月29日、WEB 会議にて8 複合の GST.ICT 合同委員会が開催されました。

会議の開催趣旨は、8 複合の GST 委員会は、会員の質的向上、満足度の向上を図って会員増強に寄与するためには MyLION の普及が必要と考え、その為にアワードによる賞賛や、動的指導力を育成するためフォーラムを開催、情報交換ツールの提案・周知を図っていききたい。それには ICT 委員会との連携が必須であるとして、初めて8 複合の GST と ICT の合同会議を開催したとのことでした。

それを具体化するため、

①アクティビティフォトコンテストの実施

②MyLion 奉仕報告ガイドラインを今期中に改訂

が議題に挙げられ、その実施方法について選考している地区が引き続き、実施方法を検討することとなりました。

なお、MD334MC 三井委員長の意見として、334 地区と 332-C 地区(宮城)では Go To Lions というホームページを作ってクラブ会員の店舗を紹介しており、出張や旅行先でも割引で飲食ができ、店側のクラブ会員も売り上げ増に繋がることで、会員の満足度と帰属意識を高めることに成功している。



画 1. 334 地区(関西エリア)Goto ライオンズのホームページ



ライオンズクラブ国際協会 332-C地区

GoTo Lions

MIYAGI



画 2. 332-C 地区(宮城エリア)Goto ライオンズのホームページ

他の地区でもやりたいと思うなら、自前で作ってもホームページの作成に初期費用が掛かるし、掲載数が多い方がお互いに利用もされるので、一緒にやりませんかとのことであった。

また、MD334 地区委員会では LCWEB というライオンズクラブ専用のグループウェアを作り、各クラブの事務の軽減化を図っているとの紹介がありました。



LCWEB 導入で!目から鱗が落ちる!魅る絆と付

複合 MC 地区委員会がライオンズクラブのために制作したグループ折角の奉仕活動も発信しなければクラブ内で共有されません。

先着各地区2クラブは1年間無料体験!



ライオンズクラブ専用グループウェア(情報共有アプリケーション)

複合MC地区委員会がライオンズクラブのために制作した、LINE連携型ライオンズクラブ情報管理グループウェア「LCWEB」(LINEと連携し、クラブ員一人ひとりの事務連絡の手間を軽減し、スムーズな情報共有を実現)

2022-23 年 第 3 回全日本SCP/FWT会議 議事録

報告日:2022 年 9 月1日(木)

開催・日時	2022 年 8 月 27日(土) 13 時 30 分~15 時 44 分		
会場	Zoom オンライン	参加者合計	15 名

出席者					
国際理事			L 長澤千鶴子		出席
GAT 日本全域リーダー/元協議会議長			L 城阪 勝喜		欠席
GAT 日本全域副リーダー(東日本)/元国際理事			L 川島 正行		欠席
GAT 日本全域副リーダー(西日本)/元協議会議長			L 松岡 勲		欠席
GAT エリアリーダー(FWT 及び MD330/331 担当)			L 小川 晶子		出席
GAT メンター(会員増強担当)/元地区ガバナー			L 田中 敏朗		欠席
複合地区SCP・FWTコーディネーター			複合地区SCP・FWT副コーディネーター		
330	L 鳥居 真弓	出席	330	L 浅井 洋一郎	出席
331	L 設楽 幸子	出席	331		
332	L 吉方 裕子	出席	332	L 太田 美紀	欠席
333	L 伊藤 和子	出席	333	L 若柳 綾子	出席
334	L 弓矢 直美	出席	334	L 村木 峰子 L 両澤 正子	出席 出席
335	L 鯖江 敏子	出席	335		
336	L 鵜飼 恵美	出席	336	L 片山 敏子	出席
337	L 古賀 京子	出席	337		
SCP/FWT 顧問(特別アドバイザー)			L 高橋 かず子		欠席

司会・進行		L 村木(MD334 副)		議事録作成者		L設楽幸子(MD331)	
次 第	1	開会			4	まとめ	
	2	挨拶			5	閉会宣言	
	3	協議・報告事項					
次回開催日		2022 年 月 日() 時 分～ 時 分					
議 題		内 容					
1.開会		出席者及び議事録作成者の確認					
2.挨拶 (1)長澤国際理事より		・国際理事に就任して約 2 ヶ月。国際理事として出席をしなければいけない行事が沢山あり、大変忙しくしている。 ・今年の会員増強目標は 2 万人。2 割アップという形でスタート。各地区からもセミナー依頼も受けているので、皆さんと一緒に会員純増、マイナスはないという形で頑張っていきたいので宜しくお願いしたい。 ・様々な情報を「国際理事便り」という形で報告を考えている。 ・11/6(日)シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルで祝賀会を予定している。詳細は改めて連絡をするので是非、ご出席してほしい。					

(2)小川エリアリーダー	・地区と複合エリアの会議報告に時間が取られコーディネーターの時のように思うように動けない現状にもどかしい思いをしている。 ・会員増強については、2割アップと言われているが、本当にできるかまず自分のクラブで取組んだところ 20%アップ、22名の会員増強で会員数 126 名となった。 ・ライオン誌に国際理事が書かれていた「クラブファースト」で自クラブを頼りに国際協会の方針を落とし込んでいくことが一番正しく見本であると思った。 ・LCIF についてもクラブ会長が若いので今期は少し形を変えて「ドネーションボックス」をおき積立式でクラブ会員全員が 100 ドル寄付を行えるようにしていく。 ・クラブ支部づくりは機動力となっており、SCP・FWT コーディネーターは、ライオンズを引っ張っているといってよい。引き続き、宜しくお願いしたい。
3.協議・報告事項 (1)各 MD 地区の進捗状況 a)スペシャルクラブについて b)家族会員について c)学生会員について d)FWT 継続活動について e)WS・セミナー開催について	330:鳥居L ・第1回の複合会議を開催。新しいメンバーも加わっていたようだが、皆さんとても意欲的。2割アップだとすると8複合で8000人。1複合1000人だとすると大変な数字。今期は女性会員、家族会員、クラブ支部会員の増強かつ学生会員をターゲットに増強する。 ・A地区:もともと活発な地区。行動計画を作り学生会員、学生クラブ支部を増やすことに意気込みがある。 ・B地区:新クラブ支部1支部+クラブ支部(学生会員)のほか4名の学生会員が入会し、学生会員は9名となった。 ・C地区:FWT委員会がなかったが、現ガナバーへFWTの活動説明を行い理解深めていただいた。学生会員の会費や待遇の件が浸透していないようだったので説明したところ、一つ学生だけのクラブ支部が作れそうだとのこと。 ・継続活動については、ヘアードネーション・古本募金・子ども食堂・レモネードスタンドを行う予定。ヘアードネーションで指定病院へ「かつら」を送る活動も行いたい。 ・WS・セミナーについては、一つを予定。 ・年内は、会員増強へ力を入れたい。 331:設楽L
	・日程が合わず、直接の会議は行っていないが、7月に各地区のSCP・FWTコーディネーターへは、会員増強等を含め、資料を送っている ・複合のGMTコーディネーターとも相談しABC地区の状況を確認している。 ・会員増強については9月1日に複合GAT会議が開催され、地区の各コーディネーターも出席されるので、意見をお聞きしすることで、スペシャルティクラブ、家族会員、学生会員については詳細が見えてくる。 ・家族会員については、A地区は減少。理由は正会員を増加するため。 ・学生会員については、ABCにとも、地区費や複合費の扱いをどうするか課題が残っている。 ・FWTの活動については、ABCとも共通して行っているのはヘアードネーション、子供の古本募金は継続して行っている。

332:吉方L

- ・7/21に第1回のFWT会議を行い。各地区の方針等の報告受けた。
- ・8/10 各地区のコーディネーターから行動計画を提出してもらい、どうなっているのかLINEや電話でコミュニケーションをとっているところ。
- ・セミナーについては、B地区は9/21に吉方Lがクラブ三役、FWTコーディネーター委員を集めて行う予定。D福島地区は10月予定。
- ・11/5・6日でFWT勉強会を100名規模で行う予定。
講師は長澤国際理事と田名部議長。
- ・各地区のスペシャルティクラブの状況については、A地区2スペシャルティクラブ、B地区1クラブ、C地区1クラブと3スペシャルティクラブ、D地区1学生キャンパスクラブ、E地区1クラブ3スペシャルティクラブ、F地区1クラブ。
- ・FWT継続活動について、E地区で11/1にヘアードネーションの記念日にこの活動を広く知らしめたいが、15万円活動にかかるのでクラウドファンディングを行いたいのでご承認をいただきたい。(小川Lよりクラブ単位で行うことはOK。承認済み)

333:伊藤L

- ・7月末現在148名増となった。各クラブが正会員を増やしてくれた結果。
- ・自分のクラブでも行った結果17名増強し、2割アップ達成で家族会員含め128名となった。
- ・5地区内中2地区でスペシャルティクラブのエクステンションが進行中。スペシャルティクラブ支部については7月末現在達成なし。
- ・家族会員についてはアレルギー反応がかなりあった。まだクラブにおいては特別家族会員の時のアレルギーが残っているところもあるが、徐々に理解をしていただいているところ。家族会員は絶対必要なので、もっと理解をいただきこの一年で増やしていく予定。
- ・学生会員については、議長主催の333GAT会議が開催され地区のコーディネーターも参加。その際、説明をしたところ多くのコーディネーターが興味を示していた。学生会員の複合会費をどうするかは次のガバ協で審議する予定。地区費に関しては来月開催されるGMT・FWT研修会が湯沢で開催予定。5名のガバナーも集まるので協議を行う。また、333・336など早めに取組んだ地区からの報告事例を参考に進めていきたい。
- ・FWTの継続の活動については、各クラブへ落とし込みを行っている。その中でもヘアードネーションが一番浸透しているが、家族会員が参加できるアクティビティを各クラブでも検討していただき、今までの奉仕活動に限らず各クラブが継続してきた奉仕活動にプラス家族が参加するにはどういう風にすればよいのか、どういう風に奉仕を持っていけばいいのかというようなことについて諮問委員会をお願いしていただけるよう、地区FWTコーディネーターから地区FWT委員宛で文章が作られている。
- ・GMT・FWT合同研修会を9月28日に各クラブ参加型で開催予定。5つの地区より10～15クラブの会員増強の成功例・失敗例の発表をしていただき、各クラブ

	のクラブ運営や活性化の参考になるような事例を紹介したい。分化会ではガバナーを囲んで話し合いを行っていただき、増強目標数字が出ているので、改めてガバナーの目標数字が増える予定。
	334:弓矢L
	・7月25日第1回の複合地区の委員会を開催し、会員増強また学生会員の増強をお願いした。第2回は8月31日に予定。 ・スペシャルティクラブについては、現在4クラブ。クラブ支部は13クラブあるが、各地区の1クラブ支部結成に向けて頑張っていこうということを伝えている。現在、二つの支部ができそうだと報告を受け進んでいる。 ・家族会員については、昨年全体で444名減という悲しい数字が出た。 7月末時点で12名の家族会員が増加で8900名。全体では208名の純増。 ・ヘアードネーション・外貨・古本募金の活動は、家族会員・学生会員・レオなどに活躍してもらうアクティビティであることを周知している。 ・学生会員については、現在MD334ではレオクラブ15クラブある。先日MDのGAT会議で濱野Lより成年学生・ライオンズ学生メンバー会員がある中でレオクラブがあるところは会費など折り合いがつかないようにしていかないと後々色々な問題が出るかもしれないとアドバイスがあった。全レオクラブの数を調べ、会費・会員数・年齢層を集約しているところ。 ・8/1ガバ協が開催されたので、議長へ暫定的に学生の会費を負担していただけないかとお願いした。 ・学生向けのチラシとYouTubeのQRコードは全クラブへ向けて発信するように指示している。 ・FWTの継続活動については、ヘアードネーション・外貨回収・古本募金はこれまでどおり行いたいという地区が非常に多かったので、あくまでも家族会員の活躍できるアクティビティであるということを伝え活動していただくようにした。その他フードバンク、子ども食堂など各地区で活動している部分に関してはこれまで通り行ってくださいと伝えている。 ・WS・セミナー開催については、村木副コーディネーターが加賀ライオンズクラブで「クラブ支部とは」のミニセミナーを行った。今後は、A地区で「スペシャルティクラブ・FWTセミナー」を開催。対象はZC、SCP・FWT委員、クラブ会長等で200名ぐらい出席。クラブ支部と学生会員について話す予定。それ以外にも、2クラブの例会で話してほしいという要望があり予定が入っている。 ・長澤国際理事や小川エリアリーダーもお越しくさるということで各地区コーディネーターへセミナー開催ができないかご案内をしている。
	335:鯖江L
	・スペシャルティクラブについては、報告は受けていないが、案としてA地区からはゴルフクラブの経営者や支配人を集めてクラブ支部を作りたいがどのような活動をしたらよいかということなので、チャリティゴルフを開催し収益基金をどこかに募金する名目で行うとよいのではとお話した。その他、グルメ支部、PTA役員の支部を作りたいという案もある。

- ・B 地区からは、今、家族会員は休眠している状態。一緒にやれる奉仕活動というのはなかなか出てきて頂けないので、奥様達の支部を作ってはどうかと話している。
- ・7 月会員数は増加しているが家族会員は減少している。正会員の移行、クラブ支部への移行などでこれからは増えていくと思う。
- ・学生会員については、ガバ協の時に話をさせていただき、チラシや YouTube などを送っている。各地区のコーディネーターへは行っている地区へ行き渡っていないため、小川エリアリーダーへお願いし、セミナーを開催予定。
- ・学生会員については、クエスト委員会から案をいただき、クエストの方でコーチにするために学校の先生を呼んでいる。新しく若い子のコーチをするために学生を講師にしようとする案があり、学生会員のクラブ支部を作りたい。
- ・B 地区では 1 万人の盆踊り大会をする予定だったがコロナで中止となったが、何らかの形で人を集めていきたいと思っている。
- ・C 地区の現状は連絡がないので分からない。
- ・FWTの継続活動については、各クラブへお願いしているヘアードネーション・外貨・古本募金、子ども食堂などを継続して行っている。
- ・WS・セミナーについては、9 月 22 日に小川エリアリーダーに大阪へお越しいたき、各地区のコーディネーター、委員を対象に FWT の活動・会員増強・学生会員についてお話していただく予定。

336: 鶴飼 L

- ・7 月 28 日に会議を開催。各地区コーディネーター全員集まり、すべての資料を渡し特に学生会員について説明した。
- ・事前に岡山大学の学生課の職員と連絡を取り訪問。早速にチラシを掲示板に貼ってくださり好意的だった。10 月 7 日にアラートセミナーを開催するにあたり学生を動員する予定。
- ・学生会員関係については、8 月 2 日に広島大学を訪問。是非、自クラブへのご案内したが、広島大学は東広島市にあり地元で奉仕活動をさせたいと大学からの要望。大学には 7 つの奉仕活動をしているサークルがあり、東広島のクラブを訪問しクラブ会長・会員へご説明し、例会で審議していただき、8 月末までには決議され承認される予定。年間のアクティビティスケジュールもすでに大学に渡しており、その中からそれぞれ学生が活動している奉仕活動にあったもので紹介してくれ向いた会員を順次入会という形になる。東広島のライオンズクラブがとっても喜んでるのは、高齢化しているのであまり動かないアクティビティばかり考えて年間スケジュールを考えているが、これからは学生を迎えたら清掃活動など若い動きのあるアクティビティもできるように嬉しうとお話をいただいている。入会は 9 月になると思うが、学生会員が入会する。岡山でも一つできる予定。
- ・広島では、薬物乱用防止教室の学生講師が 5 名実際に活動しているので、講師クラブ支部を作る動きがある。
- ・中四国 9 県なので一人では周りきれないため、遠方は各地区コーディネーターへ担当大学を割り振り、9 月 15 日までに全大学を訪問するようにお願いをしている。一人では心細いので各地区のガバナー・第一・第二副地区ガバナーへも同行していただけるようお願いをしている。

※訪問時の留意事項としては次のことを丁寧に説明する必要がある。

- ①ライオンズクラブとは何か
- ②学生会員プログラムとは
- ③ライオン誌や入会用クラブのパンフレットの準備
- ④学生会員動画の視聴 など

- ・8月5日に複合議長に「学生ボランティア・学生プログラム開始のお知らせ」と「336 複合地区SCP・FWT活動資料」の扉と内容を確認頂き、各地区ガバナー、GMT コーディネーター、MDコーディネーター連名で全クラブに資料を配信した。
- ・複合費と地区費は年次大会を通さないといけないので、議長と4名の地区ガバナーからは内々に了承を得ているが、地区大会で審議していただく予定。それまでは無料にしておき、発生した時には遡って支払いをしていただければよいのではとの意見をいただいた。
- ・香川大学は、レオクラブを作る動きをしている。レオとキャンパスクラブどちらが良いか検討中。学生会員をいかにしていくかが課題。
- ・A地区家族会員がマイナス。
10月8日にゾーンの合同アクティビティ「盲導犬パレード」を行う予定。家族会員にも参加していただき、かなり大きなパレードとなり、チラシを配布する予定だが細かな準備が必要。
- ・まずは、学生会員増強へ力を入れていきたい。

337:古賀L

- ・GATの全チームと一致団結して会員増強を目指していく必要性を感じている。
- ・MD 337の4チームと8月に2回自分会議を行い2ヶ月に1回ミーティングを行うこととしている。
- ・7月25日に第1回目のFWT会議を開催。
頂いた資料を全て皆様にご説明をしたが皆さんへ浸透しておらず本日8月26日午前中に2回目のFWT会議を行った。
- ・スペシャルティクラブ並びに5人から結成が可能なスペシャルティ支部の結成に加え学生会員入会促進に力を入れ学生スペシャルティクラブ支部を増やすという意気込みのもとに頑張っていきたい。
- ・7月末現在で総会員数が145名の純増。
- ・スペシャルティクラブは、7月末1クラブ支部結成。
8月・9月でスペシャルティクラブ1、支部2つ結成予定。
- ・女性会員を総会員数の30%にすることを地区FWTコーディネーターへ発信している。
- ・スペシャリティクラブ支部では、学生を活用し、発達障害の子どもたちへの勉強会、高齢者の方へスマホ・パソコンなどの指導をおこなっている。
この学生の方々を、学生会員にするかスペシャリティクラブ支部結成のどちらかを考えている。

	・B 地区では APU 大学(立命館アジア太平洋大学)とタイアップしレモネードスタンドとウクライナ募金を行っている。APU 大学スペシャルティクラブ支部かスペシャルティクラブ結成へのお願いをした。 ・B地区にて 10 月にセミナー、D地区においては 11月にセミナーが行われる。他の地区に関してもセミナーは今後行っていく予定。
	小川エリアリーダー
	・識名GSTエリアリーダーより一度沖縄に来るようにとされているので調整をお願いしたい。 ・10 月 6 日に私どもで白鵬東京という名前でJCの白鵬の支部ができる。白鵬名古屋も順次できる予定。識名エリアリーダーから沖縄も子供相撲が盛んなのでくるようにご指示を頂いている ・北海道も鈴木理事に言わせるとそもそも鶴嶋議長が北海道白鵬後援会の会長なのでここにも何とかお願いしたらどうかとされている。 ・国技にした支部を作るとそのお手伝いもいただけるのではないかと。JCを卒業したらロータリーへ行く流れを防ぎ、ライオンズクラブへの流れを作りJC関わっていた人達の受け皿をライオンズの中にあちこちに作りたい。
	長澤国際理事
	・皆さん素晴らしい活動報告を頂いて嬉しく思っているし、期待している。 ・家族会員の件については、家族会員増強には家族会員の入会が大事。家族会員をいかに奉仕活動へ参加されるのがキーポイント。数合わせは絶対ダメ。
(2)行動計画の見直しについて	小川エリアリーダー
	・四半期報告と多少のズレがあるかと思うので今のうちに自身で行動計画を見直し修正をしておき、一番最後の 6 月につじつまが合わなくならないようにしていただきたい。
	鵜飼Lより質問
	・行動計画のその都度加えてはいるが一番下の欄の進捗評価や修正点には書き込まない方が良いか。また修正点のところにどのように修正したかを書き込んだ方が良いか。
	小川エリアリーダーの回答
	・今あるものを消すと分からなくなるので、修正点を分かるように色変えて書いてほしい。自分の行動計画は追っかけるものであって追っかけられるものではないというところで調整をしていただければと思うので、宜しくお願いしたい。
(3)地区の会員増強の見直しについて	・コーディネーターの報告事項と同じ。 ・女性比率については、30%まで持っていきたい。 女性比率を上げていかないと、4 年に一度に女性ガバナーを実現できない。女性 ZC も出ない。女性の声が届かない現状を変える必要がある。
(4)その他	- a)2022 年 12 月 5 日GAT全域リーダー主催(会場:中野ゼロホール) 「サクセスストーリー進捗発表会エントリー」の件(プレゼン時間 10 分) ・各地区動員がかかっている。330:60 名、331:35 名、332:35 名、333:60 名

	334:60 名、335:35 名、336:35 名、337:35 名 = 355 名
	・8 複合から 2 グループのサクセスストーリーのクラブを選出しなければならない。 GAT(GMT、GLT、GST、FWT)から各地区から募集してその中から 2 つ選抜しなければいけない。 b)2023 年 4 月 12 日「サクセスストーリー完成報告会」 エントリークラブの取組んだ成果を発表。 c)配布資料:「若手ライオンズとのつながりを」について ・若手とは、自分よりも少しでも若ければ若手となる。 自分よりちょっと若い人へ声がけをして会員増強へ繋げよう。 資料には、色々なヒントやチェックリストが入っているので、是非、クラブで活用し、 クラブ活性化、会員増強へ繋げてほしい。 d)学生ボランティア証明書について ・サインは、クラブ会長と地区ガバナーのサインがあればOK ・証明書の書式については、日本版で作成している最中。 e)学生会員に対する文部科学省の動き ・来年 4 月まで順次大学(国立)が決定する。 ・現在は 334 と 330 のみ決まっている。 ・地区の大学が話し合いをして会議日程を決めている ・私立大学は入らないため、直接調べてあたる必要がある。 ・会費は 21.5 ドルのみ
4.まとめ	長澤国際理事より ・FWT凄いと感じる。期待大である。
5.閉会宣言	・次回の会議は後日連絡

以上

2022～2023 年度

第 1 回MD336 青少年・環境保全・保健福祉委員会 議事録

開催日時：2022 年 9 月 15 日（木）15：00～16：30

開催場所：336 複合地区ガバナー協議会事務局

出席者

336 複合地区ガバナー協議会幹事（D 地区ガバナー）

336 複合地区青少年・環境保全・保健福祉委員会担当ガバナー 中島 繁

336 複合地区 GST コーディネーター 澤 辰水

336 複合地区青少年・環境保全・保健福祉委員会委員長 藤井 信英

336 複合地区青少年・環境保全・保健福祉副委員長 田中 秀幸

336-A 地区環境保全・保健福祉委員長 豊岡 隆司

336-C 地区糖尿病・献血・献眼・環境保全・保健福祉委員長 川本 博

定刻 15：00 より中島担当ガバナー挨拶からはじまった。

議事録作成人に 336-A 地区委員長 豊岡 隆司が指名される。

主に各地区の献血活動及び薬物乱用防止認定講師のセミナー、海ゴミ問題が協議された。

献血活動について

献血活動に参加していないクラブが見受けられるがなんとか協力をお願いしたい。

あるクラブにおいて 1000 人献血の報告あり。

クラブを超えてリジョン、ゾーン単位で行う方法も有効である。

サンフレッチェとコラボで献血活動を行った。

献血時に献眼のチラシを配布し勧誘を行った。

国立大学とライオンズクラブのボランティアの窓口が設置されることより積極的に学生を献血活動に参加をしてもらう。

薬物乱用防止認定講師のセミナーについて

薬物乱用の対象年齢が若年化している。

薬物乱用防止活動に各クラブにおいてかなり温度差がある。

クラブ員自らが学校に出向いて講義するクラブも多数あり。

海ゴミ問題への取り組み

膨大な海ゴミをライオンズのみでの取り組みでは無理がある。ゴミを出す側の問題解決もとても重要である。

海岸等の清掃は一般の方々も参加しやすいボランティアであるのでスケールアップお願いしたい。

昨年度リジョン単位で海岸清掃を行った地区がある。バスを仕立て総勢 300 人程度の参加があった。

以上活発な意見交換が行われ次回は 12 月中旬に第 2 回目の委員会を開催することが報告され 16：30 に会議が終了した。

議事録署名人：336 複合地区青少年・環境保全・保健福祉委員会 委員長 藤井 信英
(献血・献眼・視聴覚・薬物乱用)

承認年月日：2022 年 9 月 21 日



MD336 第 2 回アラート委員会 議事録
2022 年 9 月 21 日 14 時～15 時 00 分 Zoom 開催

出席者 別紙参照	議事録作成人 C 地区 徳毛直文
藤井様(司会)	10/7 アラートセミナーに向けての委員会
高岡委員長	10/7 セミナーの協議 より 15 人来られるので素晴らしいセミナーが出来様に頑張ってください。
池原議長	A.B 地区は頑張っている、C.D 地区は頑張って 200 人位は集めたい。 335.337 は議長が来られる
議題	9/21 現在の出席予定者数は、A 地区 67 名 B 地区 79 名 C 地区 9 人 D 地区 10 人 C.D 地区は最低 30 人位、MD335.337 が来られるので人数を集めてほしい。 当日 12 時よりテーブルの並べ替えを行う(お手伝いできる方)は応援お願い致します。 受付は地元の B 地区が行う 当日の次第(案)(別紙有り)の説明
田中様	香川大学の発表を 20 分⇒15 分短縮出来るパネルディスカッションへ振り向けて 廿日出様の発表も 20 分⇒15 分短縮していただく様お願いいたします。 当日の発表資料は、当日 USB 等で持参か、前もって事務局へ送ってください。
田中様	大学 8 校の学生が来る。来る方法はこれから大学と詰める。 席は、議長.現ガバナー.委員長は前列に座ってもらう。 当日次第はスクリーンに映す。各自への配布は行わない。 国家。ライセンスの歌は歌わない。 案内看板は会員が持ってコーナーごとに立つ。 会費の集金はセミナーの翌日に各キャビネットより振り込んで頂く。 マスコミ等の報道機関へはお願いする。 ウェブ会議はしない 録画はする。 講師の先生の紹介はする。 飲み物は各自で支度していただくようお願いする。 交通費の対応は各準地区にてお願い致します。
各リーダー	一人でも多くの参加者が増えるように各準地区にお願いする。
事務局	前垂れ、配席は準備する。
各リーダー	地区アラート組織構成報告

議事録署名人：336 複合地区アラート委員会 委員長 高岡 英治
承認年月日：2022 年 10 月 7 日



2022～2023 年度
336 複合地区第 2 回アラート委員会 次第

日 時：2022 年 9 月 21 日（水）14：00～16：00 接続 13：30～
形 式：WEB

出 欠

役 職	氏 名	
336 複合地区ガバナー協議会議長	池原 堅	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長(B 地区ガバナー)	西尾 愼一	○
336 複合地区アラート委員会担当ガバナー		
336 複合地区アラート委員会委員長	高岡 英治	○
336 複合地区アラート委員会副委員長	小野 宗次	欠
一社) 日本ライオンズアラート委員会西日本統括リーダー	藤井 信英	○
336 複合地区アラート委員会副委員長		
一社) 日本ライオンズアラート委員会 336 複合地区班長	畑中 隆之	○
一社) 日本ライオンズアラート委員会 336 複合地区副班長	田中 元	○
一社) 日本ライオンズアラート委員会 336 複合地区副班長	井上 哲孝	○
336-B 地区アラート実動部門実動リーダー		
一社) 日本ライオンズアラート委員会 336 複合地区副班長	廿日出 一晴	○
336-C 地区アラート実動部門実動リーダー		
一社) 日本ライオンズアラート委員会 336 複合地区副班長	吉村 あとむ	○
336-D 地区アラート実動部門実動リーダー		
336-A 地区アラート運営部門運営リーダー	橋本 孝志	欠
336-B 地区アラート運営部門運営リーダー	眞治 憲之	○
336-C 地区アラート運営部門運営リーダー	徳毛 直文	○
336-D 地区アラート運営部門運営リーダー	青谷 和彦	○
336-A 地区アラート実動部門実動リーダー	出射 隆文	○

司会進行：一社) 日本ライオンズアラート委員会西日本統括リーダー
336 複合地区アラート委員会副委員長 藤井 信英

1. 開会挨拶 336 複合地区アラート委員会委員長 高岡 英治
2. 議長挨拶 336 複合地区ガバナー協議会議長 池原 堅
3. 議 題 336 複合地区アラートセミナーについて
4. 質疑応答
5. その他
6. 閉会挨拶

一般社団法人 日本ライオンズ
2022-2023 年度 第1回 YCE 委員会【ハイブリッド】要録
2022.10.06 修正版

◎日時：2022 年 8 月 26 日 (金) 13：30-15：00

◎場所：一般社団法人日本ライオンズ事務所（ZOOM 併催）

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	村木 秀之（330-A 地区 東京数寄屋橋 LC）
委員長（MD334 前議長）	山本 基博（334-B 地区 恵那 LC）
副委員長（MD335）	吉村 弘吉（335-B 和歌山 LC）【Web 参加】
委員（MD330YCE 委員長）	山本 直正（330-B 川崎リバティ LC）
委員（MD331YCE 委員長）	大澤 勝雄（331-B 釧路ぬさまい LC）【Web 参加】
委員（MD332YCE 委員長）	松本 巖（332-A 八戸うみねこ LC）【Web 参加】
委員（MD333YCE 委員長）	藤川 清幸（333-D 前橋中央 LC）【Web 参加】
委員（MD334YCE 委員長）	川嶋 秀典（334-C 地区 浜松葵 LC）
委員（MD335YCE 委員長）	神崎 守（335-C 京都やわた LC）【Web 参加】
委員（MD336YCE 委員長）	高橋 淳（336-C 広島デルタ LC）【Web 参加】
委員（MD337YCE 委員長）	岡 秀昭（337-A 大川 LC）【Web 参加】

◎本日の出席者確認及び進行について

- ・山本委員長は開会を宣言し、出席者は対面 4 名 Web7 名の参加を確認した。
- ・村木理事長はあいさつをした。

（村木理事長）

➤YCE は委員会のトップスタートとなります。過去 2 年間大きな決断を迫られましたが、皆さんのご協力のもと良い案を出せるよう宜しくお願いいたします。

- ・山本委員長は、議案開始に先立ち自己紹介を求め、各自自己紹介をした。

◎議事要録作成人の指名

- ・山本委員長は山本委員（MD330）と川嶋委員（MD334）を議事録作成人に指名した。

◎議案

1. 基本方針の確認

参考資料：

A. LCI ウェブページ

- ・LCI の HP に掲載されている YCE の概要を読み上げ確認した。

B. YCE 事業の手引き

- ・山本委員長は、「複合地区 YCE 委員長の手引き」のⅠ(2)(3)(7)及びⅢを読み上げ、各委員に対し資料のその他の項目にも目を通しておくよう要請した。

2. YCE 委員会の引継ぎ報告

資料：

C. 2022-2023 年度 YCE 海外交渉通信窓口一覧表

- ・昨年度確認した一覧表で MD336 窓口 District204 が欠落していた事が判明し、記載した。また、それがグアムである事を確認した。

D. 契約書ひな型

- ・山本委員長は契約書のひな型の説明をし、<YOUTH TO JAPAN>来日青少年の項目 d) の食物・動物アレルギーと食事制限について、受入れが出来ないとする強い否定から、ホスト家庭を見つけられない可能性があるという表現に修正する事を提案した。各委員より様々な意見が出された後、改めて山本委員長から変更承認の是非が求められ、承認された。

E. 窓口別交換数一覧とヨーロッパ引継ぎ事項

- ・山本委員長は、昨年度に MD334 が担当していたヨーロッパの国を 3 か国ずつ他の MD に対して振り分けた経緯を説明した。MD330 の山本委員は、担当となった国以外からの問い合わせが来た場合の対処方法と、MD330 にグアム出身者がいる為、グアム担当を要望した。これに対し MD334 の川嶋委員は、担当以外の国からの問い合わせに対しては、担当する MD への転送を依頼した。また、グアムは現在 MD336 が担当となっている為、次回以降に議案を出して頂き、委員会の承認をもって移譲する事は可能であると説明した。

F. 昨年度第 6 回 YCE 委員会要録

- ・山本委員長は、昨年度は内部資料としていた YCE 委員会の要録は、今年度は各複合事務局へ公開すると声明した。

3. 審議事項

(1) 2022 年冬期交換について

- ・昨年度の申し送り事項を受け、2022 年冬期交換の中止を確認した。

4. 協議事項

(1) 2023 年春期・夏期交換について

- ・山本委員長は 2023 年春期と夏期の交換について、現在のコロナ禍を踏まえ各 MD の YCE 委員会で協議を要請し、9 月予定の第 2 回 YCE 委員会で最終結論を出す提案をし、これに対する意見を各委員に求めた。多数の委員から再開は厳しいとの意見が出され、山本委員長は吉村副委員長に意見を求めた。吉村副委員長からは、2023 年度春期と夏期は中止とし、次年度への引き継ぎに集中する方が良いのではないかと意見が出された。
- ・山本委員長は 2023 年春期及び夏期交換を見送る事を審議事項として提案し、各 MD への申し送り事項として承認された。

5. その他

6. 次回委員会の開催

山本委員長は、次回開催の委員会は後日連絡するとし、委員会を終了した。

2022～2023 年度
第 2 回 336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会 議事録
開催日時：2022 年 9 月 16 日（金）13：30～14：30
開催形式：WEB（※接続 13：00～）

出 欠

336 複合地区ガバナー協議会議長	池原 堅	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長（B 地区ガバナー）	西尾 慎一	○
336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会担当ガバナー	※複合事務局より	
336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会委員長	高橋 淳	○
336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会副委員長	蔵本 守雄	○
336-A 地区 YCE・国際関係・ライオンズレオ委員長	川田 博文	○
336-B 地区 YCE 青少年健全育成委員長	江原 忍	○
336-C 地区 YCE・国際関係委員長	藤井 一仁	○
336-D 地区 YCE 委員長	今川 和男	○

司会進行：336 複合地区 YCE 委員会委員長 高橋 淳

議事録作成人の指名：A 地区川田委員長が指名された

議長挨拶	
2022-2023 年度 336 複合地区ガバナー協議会議長	池原 堅

3 年間活動が停滞、9/13 の執行理事会では今期も難しいとの話があった
レオクラブについても意見を出し合っていたきたい

担当ガバナー挨拶	
336 複合地区ガバナー協議会副議長（B 地区ガバナー）	西尾 慎一
336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会担当ガバナー	

活動を中止せざる負えない中、何らかの足跡を残せるよう皆様にはご協力をお願いしたい

議 題 1.
2022 年冬期交換について

中止で決定

議 題 2.
2023 年春・夏期交換について

高橋委員長より下記話があった

- ・ 一社）YCE 委員会で大半の委員から中止すべきとの意見があった
- ・ 感染した際の対処方法が確立されていない

池原議長より下記話があった。

- ・ 9/13 の執行理事会では中止賛同が多かったが正式決定はされていない
- ・ WEB 利用を提案したがスルーされた

A～D 地区各委員長からはともに中止の方向で進めていただきたいとの意見があった
⇒夏期キャンプの準備は必要なしで承認された

議 題 3.
代替えの試み

A 地区：川田委員長

四国在住のウクライナ避難民とランチバーベキューを開催予定、テーマを決めて交流をはかる
※各クラブ単位で実施予定（8～10 人）

B 地区：江原委員長

ウクライナ支援の部分では、鳥取中央 LC でウクライナ産ワインを購入する等の案があるが、地区としては今後他地区のアイデアを参考にしつつ活動を具体化させたい

C 地区：藤井委員長

現在は SON のトーチランに力を注いでいる

SON とリンク出来る活動があるかどうか SON 委員会で投げかけてみる

D 地区：今川委員長

前年に引き続き長門 LC がオンライン交流を行う予定と聞いている

西尾ガバナーより各準地区ごと特色を記した YCE 受入マニュアルを作成してはとの話があった

その他

Dist 204 との交渉窓口を MD330 が希望している件について

別添資料①「2022-2023 YCE 海外交渉通信窓口国」 P4

※Dist. : District 単一地区

※MD : Multiple District 複合地区

[Dist.204 とは?] ※別添 一社) YCE 委員会資料より

グアム(マリアナ諸島)/サイパン (北マリアナ諸島) /マーシャル諸島/ミクロネシア連邦/パラオ

Dist. 204 は本来 336 が交渉窓口であるが、15 年以上交換実績なし

※MD330 より Dist. 204 との交渉窓口を引き受けたいとの依頼あり

池原議長、蔵本副委員長より申し出は受け入れるべきとの話があった

⇒申し出に応えることで承認

現行 MD330 は、MD4 (4 複合地区) に含まれるロスとサンフランシスコ、またハワイ州を交渉窓口としている。併せて、アメリカ領であり日本人にもメジャーなグアムやサイパンを窓口としたいかと推測する

各地区レオクラブの状況について

A 地区：川田委員長

四国にもいくつか存在する

- ・レオクラブ結成や支部結成については漠然とした啓発活動が発信されている
- ・目的を明確化させた“アラートに特化したレオクラブ結成”について発信する予定
⇒「アラートレオ」結成に向けて香川大学の防災関連各所各位と話をすすめているが問題が生じている

[問題点]

学生ボランティア・キャンパスプログラムが SCP・FWT コーディネーター発信で開始した様子

別添資料②「学生ボランティア・学生会員プログラム開始のお知らせ」 P5

- ・学生対象とのこと、我々のレオクラブと被る項目がありおかしい
- ・混同並びにライオンズ同士での取り扱いになりかねない
- ・今のうちにすみ分けを考えて臨む必要がある

現実的に、「18 歳～30 歳までの学生証のある方は、年間\$21.5 の国際会費のみで入会できます」との案内文もある (レオでもなく支部でもない)

今一度整理し、これ (下記①～④) くらいの種別での階級の意味の説明が必要ではないか
また、どこの部門がどうかかわっているかを解りやすくすることが必要ではないか

- ①ライオンズレオ
- ②キャンパスクラブ (キャンパス支部)
- ③レオライオン会員
- ④ライオンズ支部会員

B 地区 江原委員長に代わり西尾ガバナー

- ・学校単位で2クラブ存在し、主に YCE 冬期いぶきの里スキーキャンプでのサポート活動に携わっている

※いぶきの里スキー場は営業を再開（夏季：プール 冬期：スキー場）

- ・現在、学生ボランティア会員募集の話が進んでおり、レオは正会員ではないが、学生ボランティアは同じ年齢の枠でありながら「正会員」とみなされ、会費の問題も生じてくるためすみ分けが必要

C 地区藤井委員長、D 地区今川委員長：現時点では分かりかねる

池原議長より、「レオクラブ」と「学生ボランティア会員」についてどちらを重視優先すべきか今後 SCP・FWT コーディネーターとの協議が必要との話があった

川田委員長より、キャンパスクラブ（キャンパス支部）について、ライオンズクラブが今後大学機構にモーションをかけていくのであれば、まずライオンズ側で打ち合わせを行い、経費を含め大学側に納得いただけるよう内容をまとめる必要があるのではとの話があった

高橋委員長より、薬物乱用防止に取り組んでいる大学とレオクラブ、キャンパスクラブとをリンクさせることも方法であるとの話があった

蔵本副委員長より、行政が感染症問題を手放すまで当面本来の YCE 活動は不可能、YCE 委員会としてもレオ関連の内容が中心となるのではないかと話があった

閉会挨拶	
336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会委員長	高橋 淳

次回第3回委員会までに各地区レオの状況を確認いただきたい ※開催日は後日連絡

議事録署名人：336 複合地区 YCE・国際関係・レオ委員会 委員長 高橋 淳
承認年月日：2022 年 9 月 24 日

高橋 淳

2022-23年度ライオン誌日本語版委員会 第3回会議 報告書

日 時：2022年9月12日（月）14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	藏 大介（石川県・金沢伏見ライオンズクラブ）
国際理事	永田 賢司（京都洛陽ライオンズクラブ）
国際理事	長澤千鶴子（千葉県・柏なの花ライオンズクラブ）
委員長	玉浦 巖（336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズクラブ）
編集長	飯田 重光（334複合地区／長野みすずライオンズクラブ）
委員	金子 義人（330複合地区／さいたま南口イタル ライオンズクラブ）
委員	本所 光男（331複合地区／北海道・室蘭東ライオンズクラブ）
委員	藤谷 文雄（332複合地区／秋田県・大曲ライオンズクラブ）
委員	堀口 清隆（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ）
委員	富永 健司（337複合地区／大分県・中津ライオンズクラブ）
一般社団法人副理事長 PRマーケティング委員長	古川 隆（福岡博多みらいライオンズクラブ）
ウェブマガジン専門部会 ITアドバイザー	荘 英隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）
欠席者：委員	矢内 久男（333複合地区／群馬県・高崎和田ライオンズクラブ）
一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	池原 堅（336複合地区議長／広島県・福山久松ライオンズクラブ）



玉浦委員長の開会あいさつに続き、藏、永田、長澤各国際理事からあいさつがあり、出席者紹介の後、玉浦委員長と飯田編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2022年7月ライオン誌関係会計報告

社団の2022-23年度正味財産増減計算書（2022年7月1日～7月31日）を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。この時点では国際協会補助金等の今年度収入は未入。ライオン誌印刷版はまだ発行していないので、直接出版費は前年度発行分の送料24,858円（予算消化率0.1%）のみ。毎月発行のデジタル版関連費は、7月に573,378円（同6.3%）が発生した。全体として、予算に沿って

運営されていることを確認した。

- 国際理事との懇談会報告

玉浦委員長から、9月1日にライオン誌に関する国際理事とのオンライン懇談会を開催し、前年度から懸案となっていたライオン誌の編集・発行の課題について、現状報告と話し合いを行ったことが報告された。懇談会には国際理事3人にご参加いただき、玉浦委員長の他に団英男前委員長、稲岡敬弘元編集長が参加。懇談会での話し合いを踏まえた今後の対応については、改めて委員会に諮って検討するとの説明があった。

2. ウェブマガジン関係

- 2022年9月号(9月1日更新) 出来

9月号の出来を確認した。

- 2022年10月号(10月1日更新) 更新予定(案)

10月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容が提出され、確認した。

- 2022年11月号(11月1日更新) 更新予定(案)

11月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容が提出され、確認した。

- 2022年12月号(12月1日更新) 更新予定(案)

12月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容が提出され、確認した。12月には「ニュース」に、第8回SO日本夏季ナショナルゲーム・広島(11月4～6日)の取材記事を掲載する。

一般財団法人日本ライオンズから取材依頼のあった、財団が主催する第1回全国特別支援学校フットサル大会(11月4～5日・札幌市)の取り扱いについて検討。SON広島大会と同じ日程で開かれることから、SON広島大会には取材担当職員を派遣し、フットサル大会には「奉仕活動」取材を委託している外部のライターとカメラマンを派遣することにした。取材依頼時の申し入れ通り、交通費・宿泊費は財団側に負担してもらい、原稿料・撮影料はライオン誌で負担する。

- 「奉仕活動」取材対象候補

今年度初めに実施した「クラブ・アンケート」などから選び出した、2022年12月号～23年2月号の「奉仕活動」取材対象候補のリストを確認した。他にも取材に適したアクティビティがないか、各委員が複合地区内のクラブの情報を収集して持ち寄ることにした。

- ウェブマガジン専門部会報告

専門部会で検討を進めているウェブマガジン・リニューアルの進捗状況と

具体案について、荘ITアドバイザーから報告を受けた。リニューアルは継続性などの観点から現在のウェブマガジン構築を担当した共同印刷に発注すること、過去4回の専門部会でまとめた案を共同印刷担当者に示し、専門的な知見から助言を受けて修正を加えたことが説明された。資料として提出された修正後のリニューアル案を確認し、この案に沿って進めることを了承した。

3. 印刷版関係

- 2022年9・10月号(8月20日発行／82,300部)出来

9・10月号の出来を確認した。P25に掲載した記事で一般社団法人日本ライオンズ理事長の所属複合地区に誤りがあったことについて、飯田編集長から以後は十分に注意して編集作業に当たりたいとの発言があった。

- 2022年11・12月号(10月20日発行)台割(案)

基本36ページの台割を確認した。「国際理事だより：藏国際理事」、「編集室：飯田編集長」。「国際理事会決議事項要約（カナダ・モントリオール）」を掲載する。

- 2023年1月下旬発行号台割(案)

印刷版年4回発行となって最初の号となる1月下旬発行号の台割を確認。以後の各号の呼び方、ページ数、発行日を協議した。各号の呼び方は、季節感を重んじる日本人にとってなじみやすい春号／夏号／秋号／冬号とする。ページ数は現在基本としている36ページに、必要に応じて4ページまたは8ページを増やす。発行日は編集作業上の都合から現在の20日から5日後ろにずらして25日とする。今年度中の発行号と発行日は次の通り。

- 2023年冬号：1月25日発行

- 2023年春号：4月25日発行

また、ウェブマガジン取材記事を流用する「奉仕活動」については、現行通り過去3回分を流用した場合、各号に取材記事9本を掲載することになり、全体のバランスとして多すぎるため、ウェブマガジンの各月の「奉仕活動」取材は2本とし、減少分の資源は他の取材や記事の充実に振り向ける。

今年度の冬号・春号の「編集室」執筆割り当てについて、前回委員会で決定した1ページに3人ずつ執筆する場合のレイアウト見本を確認し、検討した。1ページを3分轄するレイアウトは見にくいので2人までにすべきとの意見も出たが、年度内に全委員に担当が回るのが望ましいとの意見や、1人当たり400字程度と文字数も十分であるとの意見が多く、3人ずつの担当とすることを決定した。

4. 主要記事予定

- 2022-23年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

- 2022年6～8月取材経費

6～8月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

- 2022年10、11月取材経費概算

10、11月に予定している取材の経費概算が提出され、承認した。

5. その他

- 2022年クラブ・アンケート

7～8月にかけて全クラブを対象に実施した「2022年クラブ・アンケート」（回答率54.3%）のうち、会員動静に関する項目の集計結果を確認した。集計は印刷版11・12月号に掲載する。アンケート回答のうち、会員増強と奉仕活動に関する記述式回答については、配布されたデータ・ファイルを委員各自で確認する。

- 2023年以降発送事務費（個人発送分）

2023年からライオン誌の年間発行回数が6回から4回になるのに伴い、個人発送の代行業者から1冊当たりのフィルムラッピング代が現行の12円から16円となる見積書が提出された。発注数の減少と、原料価格の値上がりによる単価の値上がりであり、これを承認した。発行回数2回減少と、単価4円増加によって、年間の個人発送経費は45万円程度の減少となる見込み。

閉会あいさつ 玉浦委員長

【次回開催予定】

10月14日（金）14:00～16:00（ウェブ）

11月 9日（水）13:30～16:00予定（集合／日本ライオンズ事務所）

2022-23年度ライオン誌日本語版委員会 第4回会議 報告書

日 時：2022年10月14日（金）14:00～16:00

場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：委員長	玉 浦 巖（336複合地区／広島県・三原浮城ライオンズクラブ）
編集長	飯田 重光（334複合地区／長野みすずライオンズクラブ）
委員	金子 義人（330複合地区／さいたま南ロイヤル ライオンズクラブ）
委員	本所 光男（331複合地区／北海道・室蘭東ライオンズクラブ）
委員	藤谷 文雄（332複合地区／秋田県・大曲ライオンズクラブ）
委員	堀口 清隆（335複合地区／兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ）
委員	富永 健司（337複合地区／大分県・中津ライオンズクラブ）
一般社団法人副理事長 PRマーケティング委員長	古川 隆（福岡博多みらいライオンズクラブ）
一般社団法人常務理事 PRマーケティング副委員長	増澤 義治（334複合地区議長／長野県・諏訪湖ライオンズクラブ）
ウェブマガジン専門部会 ITアドバイザー	荘 英隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）

* 議案2のみ出席

ウェブマガジン専門部会 団 英男（兵庫県・神戸みなとライオンズクラブ）
部会長

欠席者：国際理事	藏 大介（石川県・金沢伏見ライオンズクラブ）
国際理事	永田 賢司（京都洛陽ライオンズクラブ）
国際理事	長澤千鶴子（千葉県・柏なの花ライオンズクラブ）
委員	矢内 久男（333複合地区／群馬県・高崎和田ライオンズクラブ）



玉浦委員長の開会あいさつに続いて出席者の確認と紹介を行った。審議に入る前に、玉浦委員長が8月9日開催の一般社団法人日本ライオンズ第1回定時社員総会において、社団設立前にライオン誌日本語版委員会が保有していた剰余金・積立金の現状に関する書面回答を要望した件について、玉浦委員長から報告があった。去る10月11日に社団の古川副理事長から玉浦委員長に対し、書面回答が出来ないこと、11月22日の社団理事会で玉浦委員長から説明を受けた上で検討したいことが伝えられたと報告を受けた。

あいさつ及び報告の後、玉浦委員長と飯田編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

●2022年7～8月ライオン誌関係会計報告

社団の2022-23年度正味財産増減計算書（2022年7月1日～8月31日）を資料とし、ライオン誌関連科目を確認した。この時点では、国際協会補助金等の今年度収入は未入。8月にはライオン誌印刷版の発行があり、直接出版費は7,556,453円（予算消化率17.2%）。デジタル版関連費は毎月発行のウェブマガジン2回発行完了時点で1,331,022円（同14.6%）。予算に沿って運営されていることを確認した。

2. ウェブマガジン関係

●2022年10月号（10月1日更新）出来

10月号の出来を確認した。

●2022年11月号～23年2月号更新予定(案)

各号の主要コンテンツについて、活動概要と記事の内容が提出され、確認した。リニューアル第1号となる23年1月号からは「国際会長メッセージ」を始め、これまで印刷版のみに掲載していた記事も追加する。

前回委員会で検討した一般財団法人日本ライオンズからの第1回全国特別支援学校フットサル大会（11月4～5日・札幌市）取材依頼について、外部の取材スタッフ2人を派遣する委員会の決定を伝えたところ、財団側で手配する記者及びカメラマンによる原稿と写真の掲載を希望する旨の回答があった。ライオン誌からは取材スタッフを派遣せず、財団から提供される原稿と写真で記事を作成し掲載する。

●「奉仕活動」取材対象候補

今年度初めに実施した「クラブ・アンケート」などから選び出した、2023年1月号～3月号の「奉仕活動」取材対象候補のリストを確認した。1、2月号については既に取材対象の各2件を選定済みだが、何らかの理由で活動の中止や延期があった場合は候補の中から代替を探す。

●ウェブマガジン専門部会報告

ウェブマガジン・リニューアルの検討を進めている専門部会から、リニューアル費用の見積とトップページのデザイン案が提示され、2021-22年度委員長を務めていた団部会長から、以下の通り専門部会の報告とこれまでの経緯を含めた説明があった。

- ・前回委員会で承認されたリニューアル案を共同印刷に提示した結果、制作費として2,128,500円の見積が提出された。今年度予算に計上されているリニューアル費用は150万円で、これを628,500円の超過している。
- ・昨年度委員会では2022-23度のライオン誌発行にかかる予算として、印

刷版年6回発行、ウェブマガジン年12回発行の費用に加え、ウェブマガジンのリニューアル費用を含む予算を社団に要求し、それらの費用が今年度予算に盛り込まれた。しかしその後、2023年からの印刷版発行回数が年4回に決まったことを受け、ウェブマガジンの更なる内容充実と利便性向上をリニューアル案に盛り込んだ。専門部会としては提出した見積りは必要な経費と判断した。

団委員長長の報告を受け、リニューアル制作費見積とデザイン案について協議した。飯田編集長からは、仮に予算内に収めるため一部を見合わせて後から追加の改修をすることになれば、より多くの費用がかかることは明らかであり、今回のリニューアルでしっかりと良いものを作るべきではないか、との指摘があった。また玉浦委員長からは、今回のリニューアルは印刷版発行回数の減少を補う意味合いもあり、印刷版2回の削減で浮いた費用からリニューアル予算超過分を補うことにより、今年度ライオン誌発行予算内で賄うことが出来る、との見解を述べた。

協議の後、リニューアル費用見積とデザイン案を全会一致で承認した。

また、リニューアルに合わせて『ライオンズ必携』をウェブマガジンで閲覧出来るようにしたいので、データを提供してほしいとの依頼を、発行元である社団の古川委員長に伝えた。古川委員長から執行理事会で検討する、との回答があった。

3. 印刷版関係

●2022年11・12月号(10月20日発行)台割

11・12月号は台割に従って編集作業を行い、委員による校正紙確認の後に入稿して印刷の工程に進んでいる。この号の取材費・制作費を確認した。

●2023年以降印刷費

前回委員会で、2023年以降は現在と同じ36ページに必要な応じて4ページまたは8ページを増やすと決定したことから、36ページ建て、40ページ建て、44ページ建ての印刷費見積を確認した。印刷費単価は現在と変更なし。

●2023年冬号台割(案)

年4回発行となって最初の号となる冬号の台割案として、36ページ建てと40ページ建ての2案を検討した。この号には済州フォーラムやSON夏季ナショナルゲーム・広島大会などの記事掲載を予定しており、国際協会指定記事である国際理事会(10月)決議事項要録の配信も予想されることから、40ページ建て台割の採用を決定した。「国際理事だより：永田国際理事」、「編集室：金子委員、本所委員、藤谷委員」。済州フォーラムについては、フォーラムに参加する委員による写真と情報を元に記事をまとめる。

4. 主要記事予定

- 2022-23年度主要記事予定

今年度の印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

- 2022年8～9月取材経費

8～9月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

- 2022年11月取材経費概算

11月に予定している取材の経費概算が提出され、承認した。

5. その他

- 編集業務用パソコン購入

ライオン誌担当職員3人が使用しているパソコン3台が買い換え時期を迎えたため、業務に必要な仕様と4社の見積が提出され確認した。これについて事務局から、現在は事務業務に必要な仕様のパソコン1人各1台を使用し、その他に職員2人が担当する動画編集用のパソコン1台を共同で使用していること、新たに購入するパソコン3台のうち2台を動画編集に必要な仕様の機器とし残る1台を一般事務に支障のない程度の機器とすれば、今後は動画編集専用パソコンの買い替えが不要となること、社団の今年度予算ではパソコン3台購入のために45万円の予算が組まれていることの説明があった。委員会としては、ライオン誌発行業務には提出された仕様のパソコンが必要であると認め、必要な仕様を満たし、4社のうち最も安価なデル・テクノロジーで購入するのが妥当と判断した。

- 印刷版発行回数の変更に伴う広告料金の確認

2023年から印刷版の年間発行回数が6回から4回になるのに伴い、広告料金表と年間契約の割引価格表を確認した。近年は広告の申し込みが少なく現在は年間に1社のみとなっている。また、社団設立を機に会計処理上の問題で会員以外からの広告申し込みは受け付けていない状況にある。これについて、広告料金を値下げして会員が出稿しやすい価格設定にしてはどうかとの意見も出たが、現在のページ編成で複数の広告出稿に対応することは難しいことから、広告料金は変更しないこととした。年間契約の割引は、4回目割引率が10%になるように一部変更することを決めた。

閉会あいさつ 玉浦委員長

【次回開催予定】

11月 9日(水) 14:00～16:30 (集合／日本ライオンズ事務所) *終了後、懇親会

12月14日(水) 14:00～16:00 (ウェブ)

2022～2023 年度
第 1 回 336 複合地区長期計画委員会 議事録

開催日時：2022 年 8 月 23 日（火）13:30～15:30

開催場所：岡山シティホテル桑田町 別館会議室 3F「306 号室」

岡山市北区桑田町 3-30 TEL 086-221-0001

出 欠

		会議	懇親会
336 複合地区ガバナー協議会議長	池原 堅	○	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長（A 地区ガバナー）	市村 通夫	○	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長（B 地区ガバナー）	西尾 慎一	○	○
336 複合地区ガバナー協議会幹事（D 地区ガバナー）	中島 繁	○	○
336 複合地区ガバナー協議会会計（C 地区ガバナー）	弓場 秀俊	欠	
336-A 地区第一副地区ガバナー	山崎 勝彦	○	○
336-B 地区第一副地区ガバナー	藤井 信英	○	○
336-C 地区第一副地区ガバナー	三口 巖	○	○
336-D 地区第一副地区ガバナー	山崎 もとみ	○	○
336-D 地区長期計画委員会委員			
336-A 地区第二副地区ガバナー	石井 淑雄	○	欠
336-B 地区第二副地区ガバナー	上原 正樹	○	欠
336-C 地区第二副地区ガバナー	鳴戸 大二	○	○
336-D 地区第二副地区ガバナー	神田 義満	○	○
336 複合地区長期計画委員会世話人	酒井 公一	○	○
336 複合地区長期計画委員会委員長			
336 複合地区長期計画委員会副委員長	占部 裕	○	○
336-A 地区長期計画委員会委員	春木 扶佐子	欠	
336-A 地区長期計画委員会委員	横山 伸也	○	欠
336-A 地区長期計画委員会委員	石川 裕之	○	○
336-B 地区長期計画委員会委員	前原 りつこ	○	欠
336-B 地区長期計画委員会委員	四木 秀章	○	○
336-B 地区長期計画委員会委員	渋江 基史	欠	
336-C 地区長期計画委員会委員	堀 葉子	○	○
336-C 地区長期計画委員会委員	夜船 博	○	欠
336-C 地区長期計画委員会委員	三谷 哲也	欠	
336-D 地区長期計画委員会委員	矢田 二三夫	欠	
336-D 地区長期計画委員会委員	福田 幸博	欠	

司会進行：336 複合地区長期計画委員会副委員長 占部 裕

開会挨拶：長期計画世話人・委員長 酒井 公一

コロナ禍で出にくい中ほとんどの方々に出席いただきありがとうございます。
本日はガバナー、第一、第二副地区ガバナーにも集まっています。
この委員会の位置づけを御理解いただき会議を始めさせていただきます。
議事録作成人を副委員長占部裕を指名し受諾、承認された。

出席者紹介：長期計画副委員長 占部 裕

議長挨拶：ガバナー協議会議長 池原 堅

コロナ禍の中リアルで開催させていただきました。
今年度は「長期計画委員会」という新しい委員会を設置させていただきました。
ここ数年多くのライオンズクラブが疲弊しています。
素晴らしい地区もありますが低迷している地区もあります。
その原因は何なのか？
その辺をしっかりと共有していただき、この地区が素晴らしい地区になりますよう期待しています。

議題・進行：（別紙）長期計画世話人・委員長 酒井 公一

委員長「それぞれの地区、クラブでこれではまずいということがあると思いますので準地区にも『長期計画委員会』なるものをぜひ作っていただき 5 年、10 年先素晴らしい地区になるようお願いしたい。
又、本日の会議は前もってお渡しした資料を中心に進めていきたいと思います。」

議長「L 歴 35 年になりますが 35 年前と違うところは、あたかも国際協会の規約にクラブの奉仕事業が特化しているようには見えない。
クラブの中である特定の人の意見がクラブを左右しているところがある。
ライオンズクラブとしての魅力がない。
どこでもしている内容の奉仕事業が多い→黄信号 or 赤信号になっている。」

委員長「A～D 地区のガバナーの方々との話で今期は会員はプラスになるとのことです。」

D（山崎）「毎年 3 桁の退会者がいる。
公式訪問時に支部を作ってもらうようにガバナーはお願いされている。
ある支部は精力的で親クラブも押されている。
今期はプラスになると思う。」

C（三口）「理念ではなく実行することが必要だと思う。
GMA を重点的に取り入れ、地区内のクラブに GMA の組織を作ってもらう。
若手を入れてほしいお願いをしている。
会員増を 70 人の目標を 140 人に変更した。
学生をクラブ支部に取り込んでいく活動をしている。」

B（藤井）「会員増強はクラブの活性の為にも必要。
会員それぞれがライオンズ活動に感動しないと入会しても長続きしない。
会費を下げることも大切な要因の一つかと思う。
ライオンズクラブのハードルを下げることも大切。
ZC が自分の役目を理解していない（※ローテーションの為）
今期は 30 人の増になると思う」

A（山崎）「各会員から複合とは何なんだとの質問あり。
複合から地区のひとりひとりに存在感を出してほしい。
準地区では組織対策をしている→3つのセクションを作った

新クラブを作るセクション 新会員に対するセクション クラブ満足度のセクション	}	GMA が活性化する ↓ 支部ができる ↓ 親クラブが元気になる
--	---	--

A（石井）「今日の会議は大変勉強になった。
GLT、GMT、FWT 等新しい言葉ができた→浸透していないのでその理解を深めることが仕事と思っている
100 ドル、子ども食堂、フードバンクを中心に話をしている。」

- C（鳴戸）「現在公式訪問をしているが GMA 等を中心にやっていこうとの会議があるが上滑りをしている感がある。
一般会員には理解していない。
退会者はライオンズクラブが面白くないと言って退会する。
一緒に奉仕をしていく仲間を作るようにしたいと思う。」
- A（委員）「ライオンズクラブの魅力は楽しい事。
自己中心の方が多くトラブルが発生している。」
- A（委員）「クラブの人数が少ないとアクティビティができない。
NPO 法人は人数が増えている。
支部を作れと言われてもすぐにはできないが、1 クラブで出来ないアクティビティを支部の方に渡す。」
- B（委員）「複合とは何か？ 複合の役目とは？
例会の中で複合とは、又地区の役目を話したい。
支部が2つ消滅した→一つは親クラブとの意思が通じなかった為。」
- B（委員）「元気な支部は親クラブは違ってもきちんと指導している連絡員がしっかりしないとだめです。
同好会にノンライオンにも入ってもらい数年後に入会してもらおう。
YEG を上手く活用している。」
- C（委員）「ライオンズクラブで女性として活動するのは大変なところがある。
以前女性だけの会議があり意見は出るがその後の対策、フォローがなかった
R、Z 単位での女性だけでの会議もあっていいのでは？」
- C（委員）「C 地区では昨年『長期ビジョン特別委員会』ができた
→R の編成、キャビネットの固定化等充実した一年だった。
→自分でクラブの中を変えてみようと思った。」
- D（中島）「D 地区は元気がないと言われますが本当は元気があります。
このような会議は必要だと思う。
退会者はコミュニケーション不足だと思う。」
- B（西尾）「会員増強は永遠のテーマだと思う。
国際課長テーマ“ライオンズの輪を広げよう”を重点的に願います。
退会者については入会時の勧誘・その後のフォローをきちんとすべき。」

質疑応答（次回開催方法と開催日の決定）

時間不足となりましたが続きはこの後の懇親会で話しをしたいと思います。
次回はウェブ会議とし、11月7日（月）に行いたいと思います。

閉会挨拶

- A（市村）「楽しくなければライオンズクラブではないし改革できるところは改革したいと思います。
本日は内容の濃い会議をありがとうございました。」

議事録署名人：336 複合地区長期計画委員会委員長 酒井 公一
承認年月日：2022 年 8 月 30 日

酒井公一